

[Virtual Library] HP <http://www.space-library.com> ミルスペース 080918 をアーカイブにアップ

Defense News 080901, AW&ST 080915, SJAC 「航空と宇宙」0809、アップ。

[謝辞] (社)航空宇宙工業会より「航空と宇宙」0809 寄贈、感謝。

[独断と偏見] 技術革新とライフ・スタイル&アイデンティティの変化

「男は自動車/航空機(Transportation)で空間と時間を、女は GPS 携帯(Communication)で位置と情報を、持ち自立」との見方もあるだろうか？

2008/09/23 13:57:30 朝鮮日報 / 朝鮮日報日本語版 朴重鉉(パク・ジュンヒョン)記者

情報流出・ハッキング防止 **公務員、来月から事務所でポータルメール接続不可**

10月1日からすべての(韓国)公務員は、事務所のパソコンでポータルサイトのEメールサービスが利用できなくなる。メール交換過程での重要情報の流出とハッキングを防止するための措置。しかし、EメールIDを保持することはでき、自宅パソコンではこれまでどおり利用できる。政府は22日、「公職者Eメール統合規定に関する国家サイバー安全管理規定(大統領訓令第141号)により、公務員らに対し事務所のパソコンを利用したポータルサイトのEメールサービスへの接続を遮断する。ネイバー、ダウム、ネイト、ヤフー、パラン、エンパス、グーグル、MSNなど国内外のポータルサイトが提供するメールのすべてが対象」と明らかに。こ

<http://www.chosunonline.com/article/20080923000052>

れにより、今後すべての公務員は事務所で、文化体育観光部の「公職者統合Eメール(ID@korea.kr)や、セキュリティ機能が強化された機関メール(ID@機関略称.go.kr)しか使用できない。自己機関のメールはウェブサーバとデータベースサーバを別途運営し、必須セキュリティ機能を備えなければならない。政府は、国家情報院が公職者のメールシステム改善の必要性を提起したことを受け、7月7日にサイバー安全戦略会議を開き、このような方針を決定し、最終的にその施行日を10月1日に定めた。

2008/9/18 19:30 [Technobahn]

「Ares I-X」ロケット、来年中の打上げが決定

画像は来年中の打上げ決定した現在NASA開発中の次世代有人ロケット「Ares I」の第一次試験評価用ロケット「Ares I-X」想像図。今月実施された開発にあたってのアーリーレビューでは主問題点は、ほぼ解決されており、予算面障壁を除くと来年中打上げはほぼ確実となっている。

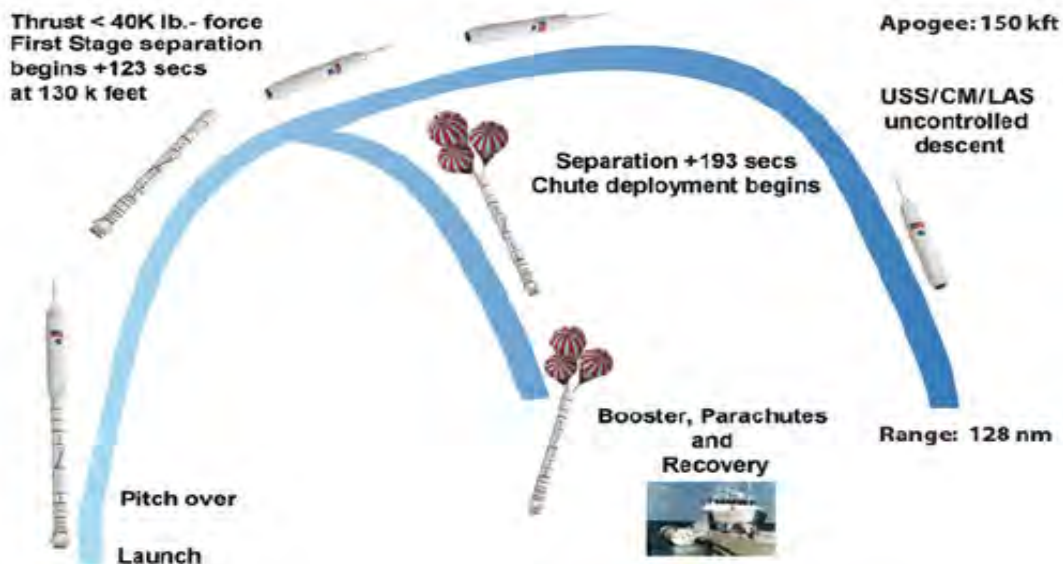


Ares I

打上げ想像図

「Ares I」は第一段には実績のあるスペースシャトルの固体ロケットブースタと同型の固体ロケットが、第二段にはアポロ計画のサターンロケット

第二段で使われたJ-2エンジン改良型のJ-2Xエンジン使用となっており、日欧のロケットやスペースシャトルのメインエンジンとして使われている2段燃焼サイクル型の最新型エンジンは使わず、いわば枯れた技術だけを使って設計が行われたことが、開発着手から4年という短期間で実験機打上げにまで漕ぎ着けることができた要因。「Ares I-X」具体的打上げ日程はまだ決められていないが、打上げ実験では第一段の固体ロケットブースタによる燃焼が実施された後、打上げ123秒後に第二段のアルレージ・セトリング・モータ(ullage settling motors)を使って段間分離作業実行。第一段から分離された第二段はそのまま弾道コースを描きながら海上に落下予定。



NASA ではこの打上げ実験により、「Ares I」の空力面での設計の実証評価や、第一段の燃焼に伴うロケット全体の振動度合い、分離用アルレージ・セトリング・モータ実証評価を実験機に搭載されたセンサを使って取得、その後の実証機の設計に活かす。「Ares I」に枯れた技術が採用されたのは、スペースシャトル固体ロケットブースタ採用で第一段を部分的再利用可能とすること、第二段に関しては機構的に単純な J-2 エンジン採用で使捨て部分となる第二段用の製造コストを抑える

ことが狙いと見られている。徹底的にコスト削減を狙ったこのロケット、設計思想は最先端技術を惜しみなく導入した日本の H-2A ロケットや欧州の Ariane-5 ロケットとは極めて対照的なものとなっている。 但し、部分的に再利用可能性を持たせるところなどは、別のロケットとは異なるものになっており、その設計思想は他国の大型技術プロジェクト開発には見られない独自性が光っている。

<http://www.technobahn.com/news/2008/200809181930.html>

2008年9月12日 23:00 NEDO 技術開発機構 <nedomail@su.infoc.nedo.go.jp>

【公募】 締切日 平成 20 年 9 月 25 日

「宇宙分野における技術戦略マップのローリングに関する調査」に係る委託先の公募

国内外の技術動向調査	*国内外の最新の技術力調査、各要素技術における成長性等について調査し、分析を行う。なお、調査にあたっては、既存調査の結果を最大限活用すること。 *技術戦略マップの根拠資料(バックデータ)の整理・更新を行う。
委員会による審議・検討	*国内の宇宙分野における産学官のキーパーソン、国内一線級の研究者を集めた委員会(親委員会・衛星 WG・ロケット WG)を構成し、調査結果を審議する。そこで提起された明らかにすべき点について、さらに調査を行い、委員会で再度審議するというサイクルを複数回繰返し行い、調査成果がより実効的、実質的なものとなるようにする。これにより産業界の視点から見た日本の宇宙分野における技術戦略策定に資する。 *委員会の運営においては、メーカー・団体を中心とした作業部会(WG)にて衛星分野、ロケット分野に分かれて詳細に審議し、親委員会で全分野を見渡して審議結果を議論する形式を取る。

<https://app3.infoc.nedo.go.jp/informations/koubo/koubo/EP/nedokoubo.2008-09-09.1693745421/>

2008/9/17 16:38 [Technobahn]

欧州版 GPS「ガリレオ」、ドイツに運用管制センタが完成

欧州が打上げを進めている EU 版の独自 GPS「ガリレオ」管制センタが独ブファッフェンホーフェン市にある独航空宇宙センタ(DLR)敷地内に完成、8 日に関係者を集め開幕式が開催された。完成したガリレオ管制センタは管制コンソール 30 の中央管制室を備えた本格的な衛星管理用管制センタ。ガリレオ衛星が本運用となった場合には、100 名以上の職員が常時、待機しながら合計 30 機以上の衛星がここで一元

管理される見通し。現在、地球上で利用可能な GPS は、米軍が軍事目的で運用管理を行っているシステムを無償提供しているもの。そのため紛争や戦争などが生じた場合には米政府の都合により利用できなくなる可能性もあり、欧州、ロシア、中国など世界の主要経済圏ではそれぞれ独自 GPS の開発を進めている。今回、ガリレオ管制センタ完成を受け、欧州は独自 GPS 開発競争の分野で競合するロシアや

中国に対して一方、先んじた形となる。



<http://www.technobahn.com/news/2008/200809171638.html>

Sep 16, 12:41 AM EDT hosted.ap.org/dynamic/stories/ By JORDAN ROBERTSON AP Technology Writer

HP 社は EDS 社の買収に伴う人員整理の規模で Wall Street 金融/投資業界を驚かせる

HP surprises Wall Street with size of EDS job cuts

SAN FRANCISCO (AP) -- When Hewlett-Packard Co. announced five months ago it was acquiring technology-services firm Electronic Data Systems Corp., Wall Street expected big layoffs from the combined company. But the size of the job cuts - 24,600 jobs over the next three years, nearly 8 percent of HP's 320,000-employee work force - came as a shock when HP laid

out its plans Monday for integrating EDS. (後略)



Paul Sakuma

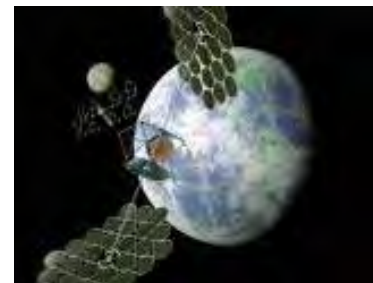
http://hosted.ap.org/dynamic/stories/H/HP_EDS_RESTRUCTURING?SITE=DCSAS&SECTION=HOME&TEMPLATE=DEFAULT&CTIME=2008-09-16-00-41-13

2008/9/15 16:44 [Technobahn]

宇宙太陽光発電の実用化に一步前進、ハワイ諸島間で太陽光エネルギーの長距離転送実験に成功

米研究者グループが 143km 離れたハワイ諸島間で太陽光転送実験に成功したことが明らかと。この実験は米宇宙太陽光協会のジョン・マンキンス博士を中心とする研究グループ。研究グループは宇宙太陽光発電実用性を紹介の一環として、米科学専門放送局、ディスカバリ・チャンネルの資金提供を受け、太陽光を集積しレーザービーム変換する装置と、レーザービームを受光し電力に変換する装置を製作。その上で、その2つの装置をハワイ諸島間に設定、143km 離れた地点で集光した光を使って発電に成功。今回、使われた集光装置はパネル 9 枚から構成され、パネル 1 枚当り 20W の発電能力のものが、FAA の規制のため、実験にあたってはパネル当り出力を 2W に抑えて実施。今回の実験費用は約 100 万ドル(約 1 億円)。マ博士は宇宙空間に実用システムを構築するためにはこれをはるかに上回る費用が必要になると述べている。宇宙太陽光発電に関しては既に米国防総省は昨年、費用

100 億ドル(約 1 兆円)を投じ 10 年以内に実用化させるとの開発計画案「Phase 0 Architecture Feasibility Study」を公開し、注目を集めていた。米国防総省案での発電能力は 5 ~ 10MW。この規模でも軌道上に現在の国際宇宙ステーションの 10 倍の大きさの施設を建造することが必要となる見通し。この実験成果は、米東部/太平洋標準時で 9 月 12 日午後 10 時から放送された米ディスカバリ・チャンネル「オーピタル・パワー・プラント」で紹介された。



<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200809151644>

2008.09.12 euroalert.net Current news from the European Union

欧州宇宙政策(ESP)レポート: 欧州委員会は ESP の実施第 1 年目の進捗結果を概観

European Space policy report

The European Commission has presented on the 11th September a Report about the European Space policy progress COM(2008)561 final. The Report provides an overview on the main progress achieved in the first year of the implementation of <http://euroalert.net/en/news.aspx?idn=7799>

the European Space Policy (ESP), as elaborated jointly by the European Commission and the Director General of the European Space Agency.(後略)

2008年9月17日 人民網日本語版

中国開発の宇宙服が審査を通過 まもなく船外活動へ

中国有人宇宙飛行プロジェクトの報道官は16日、中国の自主開発した船外活動用宇宙服の各技術指標が有人宇宙船「神舟七号」の飛行任務の必要を満たしていることが、専門家による厳しい審査によって確かめられたことを明らかに。この宇宙服1セットの重量は約120キロで、制作費約3千萬元。同報道官によると、中国が自主開発した宇宙服は、船外活動を行う飛行士に対し、適切な気圧・温度・湿度と十分な酸素を提供し、飛行士が生理的に必要とする環境を保障する。また十分な強度を持ち、放射線・微小流星・宇宙クズによる飛行士へのダメージを防ぎ、飛行士の作業能力を保証する。さらに作業能率や遠隔通信を確保する機能もある。この宇宙服は既に酒泉衛星打上 <http://j.peopledaily.com.cn/94471/6500903.html>

げセンタに運ばれ、「神舟七号」機内に積み込まれている。(編集 MA)



2008年09月13日 人民網日本語版

宇宙服の実物が初公開 桂林宇宙展

桂林市人民政府主催の「感動中華 桂林宇宙展」が12日、桂林国際会展センタで盛大に開幕。この日、大勢の市民や国内外の観光客が詰めかけ、キャリアロケット「長征」の実物を間近で目にしたり、実際に触れたりした。主催者側担当者によると、今回の宇宙展にはキャ

リアロケット・衛星・打上げ制御・有人宇宙飛行など数多くのブースが設けられている。出展品はすべて中国宇宙開発事業選りすぐりで、キャリアロケット「長征2号E」や、返還(回収?)式衛星、有人宇宙船「神州6号」搭載品の実物など数百点を展示。(編集 KA)



<http://j.peopledaily.com.cn/94471/6499018.html>

2008年09月16日 人民網日本語版

「神舟7号」打上げ間近、宇宙飛行士に関心集まる

有人宇宙船「神舟7号」打上げ時刻が近づくにつれ、中国の宇宙計画に対する世界各国の注目度も上がっている。宇宙船本体だけでなく、

新宇宙飛行士からも多くの人の関心を集めている。新華社ウェブサイト「新華網」伝。

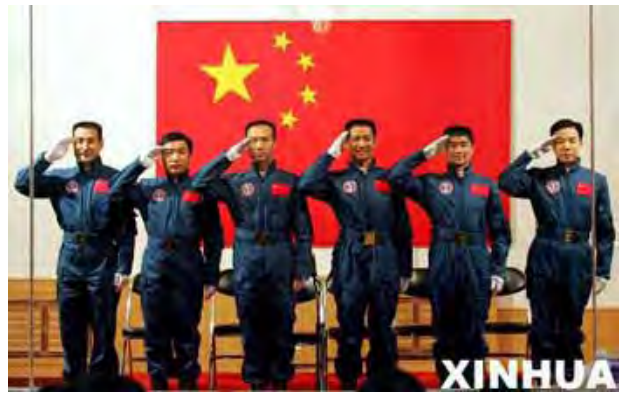


写真 1: 前回の「神舟 6 号」打上げの任務にあたった 3 グループ 6 人の宇宙飛行士。後列左から呉傑、テキ志剛、劉伯明、景海鵬、前列左から聶海勝、費俊竜。テキ志剛のテキは「羽」の下に「佳」。

写真 2: 「神舟 6 号」が打上げられる前に発表された 6 人の宇宙飛行士。

<http://j.peopledaily.com.cn/94471/6500396.html>

2008/9/11 20:55 【Technobahn】

ロシア連邦宇宙局、プログレス M-64 宇宙船は「宇宙船の墓場」に落下した

ロシア連邦宇宙局 (Roskosmos) は 11 日、9 月 2 日に国際宇宙ステーション (ISS) から離脱した「プログレス M-64 (Progress M-64)」宇宙輸送船が 9 日、大気圏に再突入し、当初予定通り太平洋上の「宇宙船の墓場 (Spaceship cemetery)」に落下したことを発表。ロシアのプログレス宇宙輸送船は通常、ISS ミッション終了後は、大気圏に再突入で焼却処理されるが、「プログレス M-64」に関しては ISS から離脱後は、ロケット噴射によって形成されるプラズマ分析を行うための「プラズマ - プログレス (Plasma-Progress)」計画を実施するため約 1 週間に渡って地球周回軌道上で無人実験活動を行っていた。「宇宙船の墓場」とは、西豪州にあるクリスマス島周辺の海域付近を示すロシア連邦宇宙局の専門

<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200809112055>

用語。プログレス宇宙輸送船の大半は大気圏再突入の際に燃えて無くなるが、その一部は燃残って地表まで到達可能性があることから、ロシア連邦宇宙局ではプログレス宇宙輸送船を大気圏再突入させる際にはいつも、西豪州にあるクリスマス島周辺海域付近に破片を落下させるように再突入角度操作を行っている。



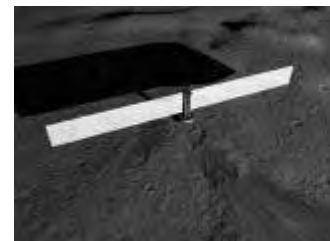
2008/9/11 19:49 【Technobahn】

NASA、月面基地用新型原子力発電システムを発表

NASA は 10 日、2010 年以降に予定の有人月探査計画向け月面の極限環境でも利用可能な新型原子力発電システム「Fission Surface Power Technology」の技術コンセプトを発表。「Fission Surface Power Technology」は月面地下に設置された原子炉によって生じた熱を月面上に設置された熱交換機を使って電力に変換するもの。NASA ではこのシステム利用によって一般家庭 8 世帯分に相当する電力 40KW を安定供給することが可能になると説明。NASA では今回、発表した技術コンセプトに基づいた試作機開発で既に、2 社と

<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200809111949>

契約を結んだことも同時に明らかにしており、10 年以内に実用システムを完成させたいと述べている。



画像は NASA が公開した「Fission Surface Power System」の完成予想図

2008/9/12 09:17 【Technobahn】

欧州原子核研究機構、大型ハドロン衝突型加速器の運転を開始

欧州原子核研究機構(CERN)は10日、仏とスイスの国境沿いに建設した大型ハドロン衝突型加速器(LHC)の運転開始したことを発表。運転は陽子ビームを加速器内に入射することで開始されビームが加速器内を周回したことで運転成功が確認された。LHC運転成功にあたって計画責任者のリン・エバンズ(Lyn Evans)博士は「これは非常に素晴らしい瞬間だ」とした上で「私たちは今、宇宙の起源と進化を探る新時代の幕開けに直面している」と述べ、これまでの努力と、今後得られるであろう成果を強調。LHCでは今後、小規模なブラックホール生成によってヒッグス粒子の存在を確認するための様々な実験を実施する。

<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200809120917>

欧州原子核研究機構(CERN)がLHC建設にこれまでに投じた費用は38億ドル(約4000億円)。人類が作上げた単一の科学実験施設としては史上最高額の予算。



画像はCERN管制センターでビームの周回を喜び、研究者の面々

2008/9/11 19:28 [Technobahn]

インマルサット4 F3が静止軌道に到達、史上最大規模の移動体向け通信衛星

英通信衛星会社、インマルサットが8月18日、ロシアのプロトンロケットを使って打上げた通信衛星「インマルサット4 F3(Inmarsat-4 F3)」が予定の静止軌道に到達、民間通信衛星としては史上最大規模の直径9mのパラボラアンテナ展開に成功したことが11日までに明らかと。今回、打上げに成功した「インマルサット4 F3」はインマルサットの移動体通信(衛星携帯電話)向けの通信衛星。今回、軌道投入に成功した「インマルサット4 F3」を受け、インマルサット通信エリアはインド洋をカバーするF1、大西洋をカバーするF2、太平洋をカバーするF3の3

<http://www.technobahn.com/news/2008/200809111928.html>

機体制ではほぼ地球全域(除く、南北極圏)で専用衛星携帯電話を使った通信が可能となる見通し。



2008/9/11 20:29 [Technobahn]

米国防総省、次期中空給油機「KC-X」の選定作業を中止 選定作業は次期政権に先送り

米国防総省は10日、EADS - ノースロップ・グラマン企業連合とボーイング社の間で争われていた米空軍の次期中空給油機「KC-X」の再選定作業が当初予定された来年1月までに終了が困難とした上で、選定作業は次期政権主導で改めてやり直す方針を明らかに。米国防総省内で現在、用いられているKC-135空中給油機の老朽化状況並びに、KC-135関連予算を検討したところ、「KC-X」導入を急がなくても、当面の間の運用には支障は生じないことを受けての判断。米国防総省は今年2月、次期中空給油機にEADS - ノースロップ企業連合によるKC-45/A330選定を発表。しかし、その後、ボ社がこの選定結果は不当として米行政監察局に監査請求を要求。米行政監察局の監査の結果、米国防総省が次期中空給油機にEADS - ノースロップ企業連合によるKC-45/A330を選定したのは選定過程の判断に誤りがあったとして、米行政監察局は先の決定を覆す判断を示した。米国

<http://www.technobahn.com/cgi-bin/news/read2?f=200809112029>

防総省では、この米行政監察局決定を受け、改めてEADS - ノースロップ企業連合とボ社のそれぞれが推す機体の再選定作業を進めていた。米国防総省は、発表文中で問題は複雑で、「冷却期間(cooling off period)」を設け、次期政権によって改めて慎重に選定を行うことが必要、と述べ、選定作業が更に長期化する可能性がでてきたとの見解。



画像はボ社が推すKC-767型(映像の機体は空自が導入したもの)

中国初の国産コピューター機、まもなくテスト飛行へ

07年末、上海でラインオフした「ARJ21-700」中国が知的財産権を所有する初のジェットコピューター機「ARJ21-700」が21日、初飛行を行う。「翔鳳」と名付けられた同型機は07年12月21日、上海工場で初号機組立てを終えた。その後、中心システムの供給元の遅れで飛行テスト環境が整わず、初飛行の時期が9～10月に延期されていた。「毎日経済新聞」伝。「ARJ21-700」は現在までに5機が製造され、そのうち3機が飛行テストで利用される。中航商用飛行機有限公司によって研究開発された同型機は、中国西部の高温の飛行場での離着陸や複雑な航路の飛行が可能で、70人乗りタイプを基本とする。機体の

各部分は国内各地の飛行機工場で生産され、エンジン・電気・電源のシステムは全て入札制を取り、世界中から調達。(編集 MA)



Aerospace Daily & Defense Report Sep 22, 2008

5社がNOAA向けに商業衛星のオプションを検討することに

Five Companies To Study Commercial Sat Options For NOAA

CLIMATE STUDY: Five U.S. companies will assess whether the commercial satellite industry can fulfill some of the National

Oceanic and Atmospheric Admi... . . .

アナリストはノースロップとボーイングがエアボーンEO市場をコントロールすると見通す

Analysts See Northrop, Boeing Controlling Airborne EO Market

EYES ON PRIZE: Missile defense and intelligence, surveillance and reconnaissance (ISR) will be the primary forces driving an

almost \$33.6 billion "air... . . .

保険会社Aonは宇宙保険のレートが上昇と見る

Aon Sees Space Insurance Rates Rise

RATES RISING: Underwriter Aon Space says that five partial in-orbit failures since midyear may be starting to turn around

space insurance prices, whic... . . .

アナリストはグルジアとロシアは衝突後UAVの利用が強化されると予想

Analyst Expects Georgia, Russia To Boost UAV Efforts After Conflict

UAV INTEREST: The successful use of unmanned aerial vehicles (UAVs) by Georgia in the recent conflict with Russia could spur

Moscow to spend more on u... . . .

英の議会活動グループは防衛予算のあらさがし

U.K. Lobby Group Finds Fault With Defense Spending

WHAT CRISIS?: Lobby group the U.K. National Defense Association, which has the patronage of some former top ranking

military officers, is critical of... . . .

ITAA 米国IT協会はITに関するNunn-McCurdy通告(予算超過プロジェクトの見直し法)を支援

ITAA Lining Up Behind Nunn-McCurdy Notices Over IT

IT SUPPORT: Trade representatives from the Information

Technology Association of America (ITAA) are offering

conceptual support for legislation being... . . .

NASA は今まででもっとも遠いところのガンマ線バーストを検出

NASA Detects Farthest-Ever Gamma Ray Burst

DISTANT THUNDER: NASA's Swift satellite has found the most distant gamma-ray burst ever detected, the agency announced

Sept. 19. The blast came from a... . . .

Fermi 宇宙望遠鏡チームは再指向能力で備える

Fermi Space Telescope Team Readies Re-Pointing Ability

By next month, NASA's Fermi Space Telescope will have the ability to quickly re-point itself to more closely study the

unpredictable cosmic explosions... . . .

インドの月ミッションが打上げ日程設定される

Indian Lunar Mission Set For Launch

NEW DELHI - The Indian Space Research Organization (ISRO) plans to launch the country's first unmanned lunar spacecraft,

Chandrayaan-1, on Oct 22.... . . .

Exostar は新しいウェブ・ツールでセキュリティ問題に対処する

Exostar Targets Security Issue With New Web Tool

Exostar believes it has improved the ability of original equipment manufacturers to do Web-based design collaboration with

suppliers without compromis... . . .

Aerospace Daily & Defense Report Sep 19, 2008

ボーイングに対する ICO の\$2B の訴訟決定が差し迫る

Decision Imminent In \$2B ICO Lawsuit Against Boeing

PARIS - A decision is imminent in a \$2 billion lawsuit filed by ICO Global Communications against Boeing related to the

collapse of the satellite tele... . . .

米政府は新しい商業用画像衛星を求める予定

U.S. Government To Seek New Commercial Imagery Satellites

The U.S. government plans to buy up to two commercial-class satellites under a new Broad Area Space-based Imagery

Collector (BASIC) program to collect... . . .

パキスタンは Red Flag 空戦訓練に参加するかもしれない

Pakistan May Participate In Red Flag Air Combat Exercise

The Defense Department is inviting the Pakistani Air Force (PAF) to participate in the Red Flag aerial combat training

exercise next year at Nellis Ai... . . .

NASA JSC は 9 月 22 日に再開を設定; ハリケーン アイク のため次の打上げが遅れるかもしれず

JSC Set To Reopen Sept. 22; Mishap May Slip Next Launch

NASA's Johnson Space Center (JSC) is set to reopen Sept. 22

after a 10-day shutdown in the wake of Hurricane Ike, with

managers predicting there will... . . .

Orbital Sciences 社は Vandenberg からの Minotaur IV の運用の準備

Orbital Preps For Minotaur IV Ops From Vandenberg

Orbital Sciences Corp. has completed full-scale "pathfinder" ground operations of the Minotaur IV at Vandenberg Air Force

Base, Calif., paving the way... . . .

Aurora 社は AFRL 空軍研究所の事業に関し3大メーカ(ボーイング、ロッキード、ノースロップ)と競合

Aurora Takes On Big Three For AFRL Work

Aurora Flight Sciences is in competition with Boeing, Lockheed Martin and Northrop Grumman for work under the U.S. Air Force

Research Laboratory's wid... . . .

NASA はボーイングを本年の大ビジネス契約者と認める

NASA Recognizes Boeing as Large Business Contractor of the Year

BOEING HONORED: NASA has recognized Boeing as the Kennedy Space Center's 2008 Large Business Contractor of the

Year for providing quality service and... . . .

鍵となる下院の認可担当者はなお NORAD=NORTHCOM の移転にうろたえる

Key House Authorizer Still Worried By NORAD-NORTHCOM Move

The chairman of the House Armed Services Committee (HASC) remains concerned that a Defense Department effort to move

North American Aerospace Defense... . . .

Aerospace Daily & Defense Report Sep 18, 2008

当局と議員は JIEDDO 統合手作り爆弾対処機構の将来を論じ始めた

Officials, Lawmakers Begin To Discuss Future Of JIEDDO

Pentagon officials are beginning to discuss refocusing the Joint Improvised Explosive Device Defeat Organization (JIEDDO), or at

least trying to bette... . . .

Cobham は UAV から UAV への空中給油の道標を目標に、実証の準備中

Cobham Targets UAV-To-UAV Refueling Milestone

Cobham is preparing to demonstrate what it believes will be the first in-flight docking of two unmanned aerial vehicles (UAVs) as

it continues develop... . . .

監視衛星はテロリストの捜索の特別作戦に助けになる

Surveillance Sats Help Special Ops In Hunt For Terrorists

Images from high-resolution military spacecraft, combined with powerful change detection software at ground processing

facilities, is enabling the spa... . . .

ハリケーンで Progress の ISS へのドッキング遅れる

Storm-delayed Progress Docks At International Space Station

Russia's Progress M-65/P30 resupply spacecraft docked with

the International Space Station on Sept. 17, five days later than

planned because of Hurric... . . .

ボーイングはソフト定義の FAB-T 無線機プロトタイプを納入

Boeing Delivers Software-Defined FAB-T Radio Prototype

FAB PROTOTYPE: Boeing announced Sept. 16 it has delivered its next-generation Family of Advanced Beyond line-of-sight

Terminals (**FAB-T**) prototype to t... . . .

スペース保険レートは現在まで下がってきている

Space Insurance Rates Down For Now

Space insurers say that despite a Proton launch failure and several partial in-orbit failures - including the near total loss of

Rascom QAF-1 - the ou... . . .

CSBA 戦略的予算分析センタは 4%GDP の防衛予算目標に疑義を呈する

CSBA Questions 4% GDP Defense Spending Target

LOS ANGELES - The oft-cited claim that 4 percent of the U.S. gross domestic product (GDP) should go toward defense

spending is not a useful goal, acco... . . .

AFRL は USAF との ISS (インテリジェント・ソフト・ソリューション) の契約で \$50M 積み増し

AFRL Awards \$50M Increase in ISS Contract with USAF

SOFTWARE SOLUTIONS: The U.S. Air Force Research Laboratory (**AFRL**) awarded Intelligent Software Solutions (**ISS**) a

\$49.9 million increase to their Secur... . . .

米空軍は改善を論じるため核サミットを開催予定

USAF to Hold Nuclear Summit to Discuss Improvements

TALK THERAPY: U.S. Air Force Acting Secretary Michael Donley and Gen. Norton Schwartz, chief of staff, will host a so-called

Nuclear Summit on Sept. 1... . . .



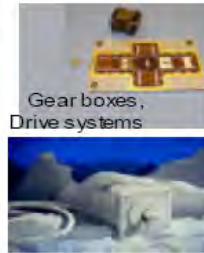
Structures/Mechanisms/Materials

Objectives:

- Develop lightweight primary structures for the pressurized elements of the Lunar Lander and surface habitats with relevant technology made available to the Orion and Ares.
- Develop low-temperature mechanisms to allow operation in temperatures below -200 C for missions to the lunar polar regions for lunar surface rovers, robotics, and mechanized operations

Tasks:

- Al-Li Manufacturing (spun form domes)
- Advanced Composite Structures
- Expandable Structures
- Flexible Reconfigurable Radiation Shielding Kit
- Low Temperature Mechanisms
- NESC Composite Crew Module
- CEV Parachute



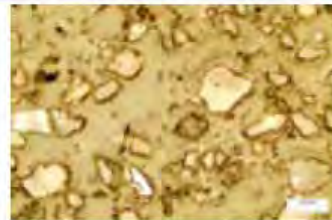
NESC Composite CM



Lunar Dust

Engineering Design Environment

- Regolith Characterization
- Environment Characterization
- Simulant Characterization, Definition and FOMs



Optical Micrograph of lunar dust vacuumed from Apollo suit

Technology Development

- Mechanical Components and Seals
- Materials and Coatings
- Dust Mitigation for Habitat/Airlock Applications
- Dust Mitigation for Surface System Applications

Initial visit to Smithsonian to evaluate condition of artifacts, such as the Apollo 17 suit shown above



Electron micrographs from GRC showing damage to the outer layer of Alan Bean's Apollo 12 suit



Extra-Vehicular Activity Suit

Life Support System

- Architecture
- Thermal Systems
- Ventilation Systems
- Oxygen Supply

Navigation & Communications System

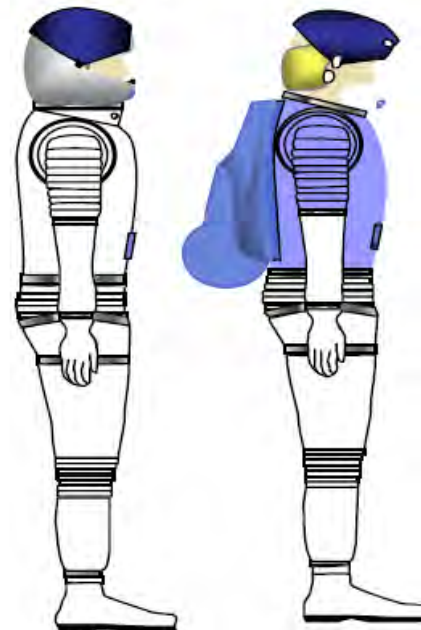
- CAI / LSS Integration
- Software and Information Systems
- Radio, Communications and Navigation

Power System

- Power / LSS Integration
- Battery Development

Initial Capability

Lunar Capability



Thermal Control System Development

Objective: the development of advanced thermal control systems designed for use on lunar surface missions

Tasks:

- Fluids - long duration thermal control fluid stability data for lunar outpost
- Heat Acquisition - reduced mass heat exchangers using composites and innovative designs
- Heat Pump - lower mass thermal control systems for missions in hot lunar environments
- Evaporative Heat Sinks - required for future vehicles and space suit apps
- Radiator - unique design drivers include limited vehicle surface area, effects of dust, surface radiation environment, and extreme day/night cycle environment variations
- System Design and Testing



CIS Engineering Unit Test



TCS Fluids Test Bed

Aerospace Daily & Defense Report Sep 17, 2008

新米空軍参謀長 Schwartz 大將は米空軍と企業の間を修復することを目論む

Schwartz Looks to Repair USAF-Industry Relationship

Gen. Norton Schwartz, the new chief of staff of the U.S. Air Force, says he wants to repair the "unfortunate deterioration" of

the relationship between... . . .

議員はパキスタンの F-16 アップグレードに予算を付ける計画に懐疑的

Lawmakers Skeptical Of Plan To Fund Pakistani F-16 Upgrades

Under a contract with Lockheed Martin, the U.S. government would have to pay hundreds of millions of dollars if Pakistan

defaults on bills for upgradi... . . .

米ヘッジファンド Harbinger は Inmarsat の買収手順のキックオフを設定

Harbinger Set To Kick Off Inmarsat Acquisition Process

U.S. hedge fund Harbinger is preparing to begin filings with U.S. government agencies that would permit it to make a bid for

mobile satellite service... . . .

F-16 向けの改良を行った AESA のテストを来年予定

Retrofitted AESAs Slated For F-16 Tests Next Year

Northrop Grumman plans to begin rooftop testing next week of the Scalable Agile Beam Radar (SABR) under company-funded

development for retrofit into t... . . .

武装した F-35 の初飛行を実施

F-35 Makes First Flight With Weapons

One of Lockheed Martin's F-35 Joint Strike Fighters has flown for the first time with weapons in its internal bays.... . . .

NATO はグルジアをさらに支援すると表明

NATO Signals Further Support To Georgia

NATO and Georgia have signed a framework document to strengthen their cooperation.... . . .

米空軍はレイセオンから Predator の CGCS 共通地上コントロール・システムの自主的な提案を受領

USAF Receives Unsolicited Predator CGCS Bid From Raytheon

Raytheon has submitted an unsolicited bid to the U.S. Air Force for an advanced common ground control system (CGCS) to

address what it called mission... . . .

NASA のスタディ結果では連邦の省庁はアース・サイエンス・データ・ツールの利用不足

NASA Study Finds Federal Agencies Underuse Earth Science Data Tools

U.S. federal agencies don't make full use of the Earth science tools available to them to gauge the effects of climate change on

their activities, acc... . . .

ノースロップ・グラマンは AEHF ペイロード・モジュール 3 号機を統合

Northrop Grumman Integrates Third AEHF Payload Module

ELECTRONIC PAYLOAD: Northrop Grumman has completed integrating all electronic units of the payload module for the third

Advanced Extremely High Freque... . . .

NASA-JSC はおおかたハリケーン アイク で被害はなかったが今週の再開は無理か

NASA-JSC Largely Spared By Ike, But Unlikely To Open This Week

NASA's Johnson Space Center (JSC) in Houston came through Hurricane Ike in fairly good order, but power, water and other

issues are likely to keep it... . . .

DOD 国防省レポートは米空軍の核ミッションの改革を促す

DOD Report Urges Revamping of USAF Nuclear Mission

The first of two reports on the U.S. Air Force's mismanagement of its nuclear mission - as well as greater departmental issues

over strategic weapons... . . .

米空軍はノースロップとの話し合いで空中給油機の契約の破棄を伝える

USAF In Talks With Northrop On Cancellation Of Tanker Contract

Acting Secretary of the Air Force Michael Donley says the service is in talks with Northrop Grumman to proceed with

terminating its contract to build... . . .

オービタは 2013 スカウト・ミッションで火星の大気をスタディ予定

Orbiter To Study Mars Atmosphere Picked As 2013 Scout Mission

NASA will spend \$485 million to send an orbiter to Mars in 2013 that will investigate the atmosphere for clues to the evolution of

the planet's climat... . . .

英のレポートは宇宙能力への出現しつつある脅威を識別

British Report Identifies Emerging Threats To Space Capabilities

LONDON - Disruptive technologies such as directed energy weapons and the use of electro-magnetic pulse are being

identified as "emerging issues" for s... . . .

インドは BVR 視認範囲外ミサイル Astra を試射

India Test Fires BVR Missile Astra

NEW DELHI - India has held flight trials of its first indigenously developed beyond-visual range air-to-air missile, called Astra... . . .

Harpoon の売却はインド空軍の空対地の戦闘能力を強化することになる

Harpoon Sale To Boost Indian AF Air-to-surface Warfare Ability

NEW DELHI - India intends to use the 20 Harpoon Block II missiles it plans to purchase from the U.S. to modernize its air

force's anti-surface warfare... . . .

ボーイングはサウジの AWACS 編隊のレーダ・アップグレードを受注

Boeing Awarded Contract for Radar Upgrade on Saudi AWACS Fleet

SAUDI RADAR: Boeing has been awarded a contract for the initial phase of upgrading the radar on Saudi Arabia's fleet of five

E-3A Airborne Warning and... . . .

Aerospace Daily & Defense Report Sep 15, 2008

空中給油機にさらに大きなボーイングの機体が見込まれる

Bigger Boeing Aircraft Eyed For Tanker

BIGGER BETTER?: The cancellation of the U.S. Air Force's replacement tanker Request For Proposals (RFP) would seem to

benefit Boeing by giving them mo... . . .

NRC ナショナル・リサーチ・カウンシルは天文/天体物理の 10 年次サーベイ Astro2010 をキックオフ

National Research Council Kicks Off Astronomy/Astrophysics Decadal Survey

DECADAL SURVEY: The National Research Council is launching "Astro2010," its next decadal survey in astronomy and

astrophysics that will prioritize the... . . .

シーロンチの船は Galaxy 19 打上げに出港

Sea Launch Ships Sail For Galaxy 19 Launch

AT SEA: Sea Launch Commander and Sea Launch Odyssey are en route to an equatorial position at 154 deg. W. Long, where

they are scheduled to launch Int... . . .

ミサイル防衛のアドバイザーは宇宙配備センサと迎撃機を検討予定

Missile Defense Advisors to Mull Space-based Sensors and Interceptors

HEAVY TOPIC: The Pentagon's Missile Defense Advisory Committee will meet Sept. 16 to receive classified briefings by

Missile Defense Agency senior sta... . . .

ハッブルと ISS のサービス教訓を忘れてはいけない

Hubble, ISS Servicing Lessons Won't Be Forgotten

SERVICING MISSIONS: Large-scale space science missions are likely to benefit from the experience NASA has gained sending

humans to service the Hubble... . . .

オーストラリアはアジアの軍事予算増大へ対抗

Australia Responds To Asian Military Buildup

AUSTRALIAN BUILDUP: Australia must respond to rising Asian military spending by further developing key capabilities, Prime

Minister Kevin Rudd says. T... . . .

インテリジェンス関連の上院議員は監督パワーへの予算を求める

Intel Senators Looking for Spending Oversight Power

SIDELINED SENATORS: U.S. Sens. Kit Bond (R-Mo.), Dianne Feinstein (D-Calif.) and Barbara Mikulski (D-Md.) are urging

defense appropriators to back a p... . . .

下院外交委員会はパキスタンの F-16 問題を協議予定

Foreign Affairs Committee to Examine Pakistani F-16 issue

PAKISTANI F-16s: A skeptical House Foreign Affairs subcommittee plans to examine Bush administration plans to

allow foreign aid money for Pakistan to... . . .

ロシアの Tu-160s はベネズエラから帰還

Russian Tu-160s Return Home From Venezuela

CARD GAMES: Two Russian air force Tupolev Tu-160 Blackjack strategic bombers will return to their base Sept. 15 following a

five-day deployment to Ven... . . .

最終的 TSAT の提案の改定が予想される

Final TSAT Proposal Revisions Expected

TSAT APPROACHING: Industry expects the U.S Air Force to release the request for final proposal revisions for the

Transformational Satellite (TSAT) pro... . . .

Spaceway 3 の置換えが差し迫る

Replacement For Spaceway 3 Imminent

REPLACEMENT ORDER: Hughes Network Services (HNS) says it is on the verge of ordering a new spacecraft to replace

Spaceway 3, a broadband satellite bro... . . .

ユーロファイタ Typhoon Tranche 2 は型式証明を得る

Eurofighter Typhoon Tranche 2 Gets Type Acceptance

LONDON - The initial Tranche 2 standard of the Eurofighter Typhoon has received type acceptance from the NATO

Eurofighter and Tornado Management Agenc... . . .

プログレスのドッキングは NASA がハリケーン アイク をやり過ごす間遅れる

Progress Docking Delayed While NASA Weathers Ike

Russian controllers agreed to delay docking a Progress cargo carrier launched to the International Space Station (ISS) on Sept.

10 until Mission Contr... . . .

ボーイング/NASA X-48B は失速後の飛行回復に成功

Boeing/NASA X-48B successfully stalled and recovered

STALL SUCCESS: The Boeing/NASA X-48B remotely piloted blended-wing research aircraft was successfully stalled at NASA

Dryden Flight Research Center, C... . . .

低価格の伝送テストは宇宙太陽パワーを強化

Low-cost Transmission Test Boosts Space Solar Power

A low-budget test earlier this year demonstrated long-range electric power transmission at frequencies and distances that

could be used in an operatio... . . .

CBP 税関&国境警備庁は国境フェンスを完成させるため SBInet から\$400M を所望

CBP Wants \$400 Million From SBInet To Finish Border Fence

U.S. Customs and Border Protection (CBP) wants Congress to reprogram about \$400 million allocated to build a virtual security

border fence in the Sout... . . .

ITAA 米国 IT 協会と AeA 米国エレクトロニクス協会は商売が重複する傾向が続くにつれ合併を検討

ITAA, AeA Consider Merging as Trade Roll-Up Trend Continues

ONE VOICE: Directors of AeA (formerly the American

Electronics Association) and the Information Technology



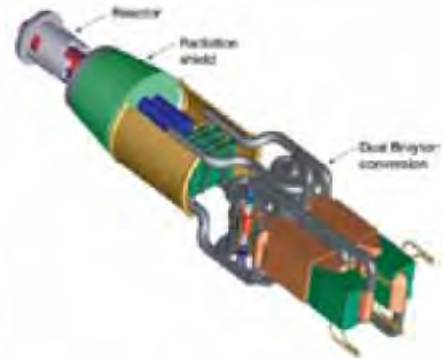
Advanced Fission Based Power Systems

Fission Surface Power System Concept Definition

- Provides performance data and characteristics to planners, basis for cost estimation and guides component and system technology development

Fission Surface Power System Risk Reduction

- Provides test data for critical subsystems and components. A technology demonstration unit validates subsystems and component performance and characteristics are preserved when integrated into a test-bed power system.



Dual Brayton Conversion System with liquid metal cooled reactor

Dual 100kW Brayton Conversion System with liquid metal cooled reactor



Energy Storage

Advance battery and fuel cell technology to meet critical energy storage needs

Lithium-ion (Li-ion) battery development objectives

- Develop and demonstrate advanced lithium-ion battery technology for human-rated systems having increased:
 - Safety, specific energy, energy density, and temperature tolerance
- Deliver a prototype common battery module at TRL 6 by FY11 for infusion into Lander PDR

Fuel cell development objectives

- Advance FlowThru Proton Exchange Membrane Fuel Cell (PEMFC) systems by replacing active balance-of-plant components with passive components
- Advance Non-FlowThru PEMFC systems by eliminating most balance-of-plant components altogether
 - Potential significant reduction in weight and complexity, and increased reliability and life – both for primary fuel cell systems and Regenerative Fuel Cell (RFC) energy storage systems
- Develop three classes of fuel cells for Exploration missions:
 - 1-kW max - advanced EVA portable life support systems
 - 8-kW class - unpressurized rovers
 - 25-kW class - RFC surface power plants and pressurized rovers



Lithium ion battery for spacesuit



Regenerative fuel cell

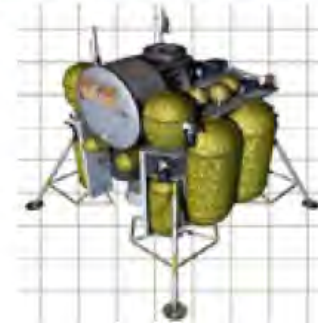
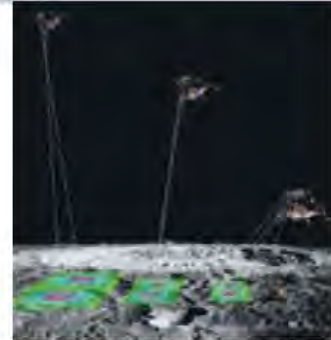


Autonomous Landing and Hazard Avoidance Technology

Objective: to develop and mature to TRL 6 an autonomous lunar landing GN&C and sensing system for crewed, cargo, and robotic lunar descent vehicles. The system will be capable of identifying and avoiding surface hazards to enable a safe precision landing to within tens of meters of certified and designated landing sites anywhere on the Moon under any lighting conditions.

Tasks:

- Evaluate available sensor technology
- Integrate achievable sensor capabilities with appropriate trajectory development
- Implement HDA sensor development procurement followed by TRN sensor development procurement
- Perform analysis, simulations and sensor testing to define the required capabilities of an integrated system



Propulsion and Cryogenics Advanced Development

Objective: Develop green propulsion systems and cryogenic fluid management systems

Cryogenic Fluid Management

- Lander Ascent/Descent Module storage
- Lander Ascent/Descent Module distribution
- Propellant management
- CFM feed system test
- ISRU CFM technologies

Green Propulsion Development

- Ascent/Descent RCS Technologies
- Integrated testing
- Ascent/Descent main engines
- Orion CM gas-gas RCS



LOX/Methane testing in WSTF APSTB
Source: NASA

LOX/Methane Ignition
Source: NASA



KTE LOX/Methane workhorse main engine installed at MSFC TS500

PWR CECE





Human Robotic Systems

Surface Mobility

- Crew Transport
- Payload Transport
- Component Technologies

Surface Handling

- Large scale handling/offloading
- Fine handling/connecting

Human-Systems Interaction

- Machine – to EVA
- Machine – to IV
- Machine – to Ground



In-Situ Resource Utilization (ISRU)

Technical Development Areas

- Regolith Excavation & Material Handling
- Oxygen Production from Regolith
- Volatile/Water Extraction & Production and Resource Prospecting
- Site preparation, construction, consumable storage and distribution

System Engineering, Environments, Integration, & Testing

- System & Element Modeling
- Lunar Simulant Development
- ISRU Simulation Capability Development
- ISRU Interfaces & Integrated Demonstrations





Intelligent Software Design

Objective: to develop technologies that ensure

- Software requirements and designs are correct,
 - The designs are implemented correctly
 - Comprehensive testing of implemented code
- Approach**
- Model-based development - brings software engineering up to date with other aerospace engineering disciplines. Models and prototypes are not just visual aides to understanding aspects of a software system, but executable artifacts.
 - Automatic code generation from models, autocode verification.
 - Testing - tools for ensuring coverage of requirements, models, and code throughout all testing phases. Automation for test case generation and test log analysis.
 - COTS - Integration Analysis and Testing to ensure reliable use commercial off the shelf software in safety-critical applications.
 - Safety and Security Cases - Formalization and quantification of Safety and Security Cases



Integrated Systems Health Management

Solid Rocket Motor Health Management

- Early detection of SRM anomalies that may lead to crew abort during CLV launch and ascent operations.
- Develop high-fidelity physics-based models (developed by AFRL) to estimate parameters of low-order models that can be tracked online for failure detection and prediction; verify and validate models through simulation and flight experiments.

Integrated Ground System Diagnostics

- Integrated GSE ground diagnostics workstation at KSC certified for use for CxP ground operations
- Develop, certify, and deploy health management systems for GSE at KSC in support of Cx ground operations; technology assessment of products for wire and harness integrity testing





Ablative Thermal Protection System

Objective: to develop a single heat-shield design that meets both Lunar Return-Direct and Low Earth Orbit (LEO) reentry requirements

To minimize risk, the project will develop two heat-shield preliminary design concepts

- Lunar direct return capable
- LEO only return capable TPS as a backup

The effort includes

- TPS material
- Carrier structure
- Interface structures and attachments.

The two heat-shield concept definitions to the Orion Project Office at the TPS Preliminary Design Review (PDR)



Arcjet testing of TPS material



Prototype 5 m diameter heat shield



Automated Rendezvous and Docking

Objective: Reduce risk associated with relative navigation sensors for proximity operations and docking through testing and simulation.

- Natural Feature Image Recognition (NFIR)
- Flash LIDAR
- Next Generation Advanced Video Guidance Sensor (NG AVGS)
- Simulation and Testing. Test relative navigation sensors with prototype software and simulations



NFIR



AVGS



MSFC's Flight Robotics Laboratory (FRL)

宇宙ニュースの小部屋 <http://d.hatena.ne.jp/t-naka/200809>

2008-09-18-Thu NASA Spaceflight(9/17)

[有人宇宙]NASA、シャトル延命のケーススタディを実施中

2015 年まで飛行を継続する場合の検討用スケジュールを作成。運用する場合、資金問題の他にも、オービタのオーバーホールスケジュール(規定で5.5年か8フライト毎と定められている)の整合性や、既に製造

終了したコンポーネント再立上げや引退技術者の後継者育成を含めた何らかの対策を要する機器が300に及ぶこと、Ares 1とシャトルの同時整備をするための射場整備など、課題は山積。

2008-09-17-Wed SpaceDaily(9/16)

[深宇宙探査]NASA、火星の大気探査ミッション MAVEN を実施

ミッションは Mars Atmosphere and Volatile Evolution (MAVEN) と呼ばれ、予算は4.85億ドル、打上げは2013年後半。

2008-09-16-Tue SpaceDaily(9/15)

[ロケット]ロシア、RD-191の量産生産の準備を完了

RD-191はAngara用のLOX/ケロシン・エンジンであり、上段用に水を加えたトライプロペラントモードでも作動。

コメント: Angara用RD-191は、RD-191Mとも呼ばれ、推力1976kN、Isp 338秒のLOX/ケロシン・エンジンで、RD-170/171(Zenitの1段エ

ンジン)のシングルチャンババージョン。

SpaceDaily(9/15)

[有人宇宙]中国、神舟7号を9/25に打上げ予定

NASA Spaceflight Forum

[ロケット][噂]Falcon 1の4号機打上げは9/26か?

3号機の実績からすると、SpaceXは直前まで打上げ日を公表しないので、関心のある方はウォッチを。

今週の軍事関連ニュース <http://www.kojii.net/news/index.html>

今週の軍事関連ニュース (2008/09/19)

今日の小ネタ

韓国の朝鮮日報 Chosun Ilbo が、北朝鮮が射程6,700kmの弾道ミサイル・テポドン2エンジン試運転を実施したと報じている。米

の偵察衛星 KH-12 が、Tongchang-ri の施設でエンジンの試運転を行っている証拠を掴んだという話。(DefenseNews 2008/9/16)

今日の報道発表 (Defense-Aerospace.com 2008/9/16)

Lexington Institute は、米空軍次世代爆撃機に関するレポートをまとめた。必要テクノロジーの大半は2018年までにTRL (Technology Readiness Level) 7に達すると見込まれるが、アンテナの統合、整備性改善、リーンマニファクチャリング手法を現場がマス

タすること、といったあたりが主障害になるとみている。主な空軍要求は、戦闘行動半径2,000-3,000マイル、速度は高亜音速、生存性改善、新アプローチに基づく情報アーキテクチャ実現、といったところ。(Lexington Institute)

今日の報道発表 (Defense-Aerospace.com 2008/9/15)

オランダで、2002年にF-35 Lightning IIのSDD (System Development Demonstration) フェーズへの参加を決めた際に、「オランダ航空宇宙関連企業は、8億ドルの受注見込み」と説明していたが、この数字が誇張ではという話が出てもめている。実際には3億5,000万ドルにしかっていないのではないか、というわけ。これに対しオランダ政

府は、「F-35計画に早い段階から関与することは知識経済(knowledge economy)のために重要であり、また、その後の受注につなげるチャンスを増すもの」と説明、経済省では「現時点で6億9,800万ドル分の受注になっている」と説明。もっとも経済省では、SDDフェーズ分受注が3億3,200万ドルにとどまったことも認めているが、

その経済省は、F-35 計画への参画は成功だとしているが、関係省庁では「これ以上受注が増えるかどうかは楽観できない」という態度。

その F-35 計画について、豪州の野党・民主党が嘖みついている。West Australian 紙の報道として、「ロシア製戦闘機が、F-35・F-22・F/A-18E/F の混成部隊と格闘戦を行った結果をシミュレートしたところ、ロシア機が勝った」と報じた件（ただし、そのシミュレーション内容について、詳細は不明。実施場所はハワイ Hickam AFB だという話）を引

こうした批判に対し Lockheed Martin では、「F-35 は異なる軍種間の相互運用性、ステルス性、調達数拡大によるスケール メリットの実現、国家間の同盟関係強化をもたらすための、当初の理想を満たした戦闘機である」「F-35 には、ゲームのやり方を劇的に変えて戦闘機に大幅な能力向上をもたらすテクノロジーを使用」「SAM 脅威がある敵地に深く侵攻でき、天候に関係なく敵の目標を叩くことができ、

ちなみに豪州の民主党、Rudd 首相が Howard 前首相時代の政策を引継いで、国防費増額や兵士待遇改善の施策を進めている点を歓迎しつつも、先にも挙げた F-35 がらみの意志決定に加え、さ

今日の報道発表 (Defense-Aerospace.com 2008/9/17)

Orbital Sciences は、2009 年初頭に予定している Minotaur IV の打上げに備えた、フルスケール地上試験を実施した。ロケット一式を組立てた上でイナート版ロケット モータを装備、ブースタ・地上支援機材・地上施設とロケット本体のインターフェイスに問題がないかどうかを確認した。打上げ作業のリハーサル、ロケットや地上側インターフェイス

Boeing は MIT (Massachusetts Institute of Technology) の Lincoln Laboratory (Lexington, MA) に、最新型ソフト無線機・FAB-T (Family of Advanced Beyond line-of-sight Terminal) プロトタイプをデリバリした。米空軍から受注している FAB-T Increment 2 計画の一環として、Lincoln Laboratory がプロトタイプを使い、DVB-S2 ベースのウェブフォームを開発する。これは RQ-4 のような ISR (Intelligence, Surveillance and Reconnaissance) 航空機が Ka バンド衛星通信を介したリードアウトを実現するため。納入前テストで

Northrop Grumman は、AEHF (Advanced Extremely High Frequency) 衛星 3 号機について、ペイロード モジュールを構成する電子機器 (RF (Radio Frequency)、プロセッシング、ルーティング、制御機器と、関連するソフト) の組込みを完了。MILSTAR 後継衛星・AEHF 主契約社は Lockheed Martin (Sunnyvale, CA)、Northrop

(Dutch KRO Television)

合いに出し、F-35 や F/A-18E/F 調達を決めた現政権を攻撃、今後の対応について決断するためとして Air Combat Capability Review の早期リリースを求めているもの。ちなみに、豪州は F-35 計画に対し、総額 160 億豪ドルあまりを投じると見込んでいる。(Australian Liberal Party, Australian Associated Press)

洗練された空対空ミサイルによって現行世代の戦闘機を制圧できる」と説明。さらに、世界規模の共同開発・生産参画による産業基盤強化メリットもあるとした。過去の作戦経験により、米軍と同盟国軍の能力ギャップが露見しているが、両者が共同で F-35 開発・生産を進めることで、このギャップを埋められるとしている。さらに、兵站面のメリットもあるとした。(Lockheed Martin Aeronautics)

らにオプション契約となっている AWD (Air Defence Destroyer) の 4 番艦を正式発注するなど、「厳しい決断を下すべき」だと主張。(Australian Liberal Party)

のテスト、地上支援機材の検査、ヴィークル 統合手順の検証が終わったら、打上げ準備にとりかかる。Minotaur IV 打上げには、空軍 SMC (Space and Missile Systems Center)、Space and Development Test Wing、30th SW (Space Wing, Vandenberg AFB, CA) が関わる。(Orbital Sciences)

は、モデム プロセッサ グループのインプリメントや動作は、当初の見込み通りであると確認できている。FAB-T は 300Mbps を超える速度でデータ通信を行えるソフト無線機で、米空軍の戦場ネットワークで根幹をなすもの。年末から、FAB-T Increment 1 の EDM (Engineering Development Module) が空軍向けデリバリを開始するが、これは MILSTAR や AEHF (Advanced Extremely High Frequency) に対応。Increment 2 では WGS (Wideband Global SATCOM) にも対応。(Boeing)

Grumman はペイロード担当副契約社、バスは Lockheed Martin の A2100 を使用。電子機器のユニットは 20 個ほど、ソフトのソースコードは 50 万行。現時点で AEHF は 3 機を受注済。(Northrop Grumman)

今日の米軍調達 (Contracts 2008/9/16)

Raytheon Co. (El Segundo, CA) は米海軍から、**F/A-18E/F** が装備する **ATFLIR** を対象として **ECP** (Engineering Change Proposal) 0035 "EO Daylight Operations - Step 1" を適用するための、**NRE** (Non-Recurring Engineering) 作業に関する修正契約を

\$15,795,680 で受注。改修はポッドの方で、機体には手を付けない。**NAVAIR** (Naval Air Systems Command), Patuxent River, MD (N00019-06-C-0310)

Raytheon Co. (El Segundo, CA) は米海軍から、**F/A-18E/F** が装備する **ATFLIR** を対象として **ECP**(Engineering Change Proposal) 0038 "Stray Light" を適用するための **NRE**

(Non-Recurring Engineering) 作業を、\$11,621,821 で受注。既存のポッド改修に加え、生産中ポッドも改修する。**NAVAIR** (Naval Air Systems Command), Patuxent River, MD (N00019-06-G-0008)

今日の報道発表 (Defense-Aerospace.com 2008/9/16)

Boeing は、サウジアラビア空軍の E-3A Sentry **AWACS** (Airborne Warning and Control System)を対象とするレーダ システムのアップグレード改修第一フェーズを、4,200 万ドルで受注。米空軍 **ESC** (Electronic Systems Center, Hanscom AFB, MA) 経由の **FMS** (Foreign Military Sales) 案件。作業は以下二段階で進める。

老朽化して使えなくなったパーツなどの洗出しを行い、改修に使用する新パーツを入手・テストする。また、先行調達やソフトの設計作業も実施。(今回契約)

RSIP (Radar System Improvement Program) 改修キットの導入、

ソフトの統合と試験、搭乗員訓練 (2009 年に契約予定) **RSIP** 改修キットは、Northrop Grumman Electronic Systems (Baltimore, MD) が副契約社として受注・製造するもので、レーダ コンピュータ、レーダ制御・メンテナンス用パネル、レーダとミッション システム用の新ソフトで構成する。すでに米・英・仏・NATO の E-3 は **RSIP** 適用済。(Boeing)

今週の軍事関連ニュース (2008/09/16)

今日の小ネタ

ロシア RIA Novosti が、ロシア海軍原潜が 9/15-20 の間にミサイルの試射を実施予定と報じている。着弾予定地域は Kamchatka 半

島。(DefenseNews 2008/9/12)

Lockheed Martin では、防衛分野におけるナノテクの応用例として、メキシコと米の国境線で飛ばしている監視用飛行船を想定した自己修復型素材 (現在は定期的に地上に降り継ぎを当てている) や、宇

宙空間で使用する電磁波・熱対策、航空機へのステルス特性付与を考えている。(DefenseNews 2008/9/12)

今日の報道発表 (Defense-Aerospace.com 2008/9/12)

日本の林防衛相が、2008 年いっぱい航空自衛隊のイラク派遣を終了と発表したが、これに対しホワイトハウス Gordon Johndroe 報

道官は日本参加を称揚、日本は今後も対テロ戦における重要なパートナーであり続けるだろう、と発言。(VoA)

今日の小ネタ

人民解放軍の士官が、台湾のためにスパイ行為をはたらいて電子化した情報 116 点をインターネット経由で送信したとして、軍法会議で有罪判決を受けた。香港の新聞 (北京寄り)・Ta Kung Pao が報じた。2006 年 4 月に台湾側から接触を受けスパイ行為を開始、報酬 \$12,000 を受取ったとされる。台湾の MIB (Military Intelligence

Bureau) はこのところ、人民解放軍の俸給引上げにより **HUMINT** のための人集めが難しくなって、情報収集網がダメージを受けている状況。ちなみに、2000 年以降中国で摘発された台湾のスパイは 40 名とされる。特に 2004 年には 24 名摘発された。(DefenseNews 2008/9/11)

北朝鮮が同国北西部の Tongch'ang-dong に、テポドン 2 運用が可能なミサイル発射施設を建設した。ロケット試験施設も併設して

あり、こちらはイランの Shahid Hemmat にある試験施設と似た内容。(DefenseNews 2008/9/11)

先送りに対するリアクション (Boeing Tanker Blog & Northrop Grumman & EADS via Defense-Aerospace.com 2008/9/11)

米国防総省が KC-X 機種選定プロセスを中断、次期政権に全面先送りとした件について、Boeing は「歓迎する。これにより、米の納税者に最善の給油機を提供する機会につながる」とする声明を出した。同社では空軍と共同で、長期的な要求仕様に適合する次世代給油機実現に向けて作業を進めるほか、既存 KC-135 に対するサポートも継続するとしている。一方、Northrop Grumman は、「今回の決定

には激しく失望した (extremely disappointed)。空軍はこの間まで、新給油機が緊急に必要といていたのに、ここで先送りすれば 80 年モノの給油機を飛ばす羽目になる」という声明を出した。同社と組んでいる EADS も同様に「失望した。我々は最善の給油機を提案したものと信じる。今後も適切な結末につながるようにしたい」という声明を出している。

今日の米軍調達 (Contracts 2008/9/12)

Rockwell Collins, Inc., Government Systems (Cedar Rapids, IA) は米空軍から、重量 1lb を切り、**SAASM** (Selective Availability Anti-Spoofing Module) セキュリティ モジュールも備える小型 **GPS** レシーバ・**DAGR** (Defense Advanced **GPS** Receiver) のオプション契約

分 × 29,587 セットを、\$67,490,213 で受注。FMS (Foreign Military Sales) 向けも含む。既存の **PLGR** (Precision Lightweight **GPS** Receiver) 代替用。 **GPSW/PK**, El Segundo, CA (F04701-02-C-0011/P00063)

Harris Technical Services Corp. (Colorado Springs, CO) は米空軍から、**AFSPC** (Air Force Space Command)・50th SW (Space Wing) を対象とする、運用・メンテナンス (O&M : Operations and Maintenance) と兵站支援業務に関する修正契約を \$60,753,414 で受注。コンフィギュ管理、給電管理、データベース ソフトのサポート、フルタイムのメンテ管理、安全、通信保全、情報管理、**NCC** (Network Control Center) 運用、通信回路の管理、**衛星**管制センタのサポート、コンピュータ運用サポート、**DSCS** (Defense Satellite

Communications System)・秘話通信システム・**MILSTAR** で使用する通信・コンピュータ機器の O&M、世界各地の追跡拠点における **AFSCN** (Air Force Satellite Control Network) の O&M・兵站支援・訓練支援、GPS 地上アンテナと監視ステーションのメンテと兵站支援、**GPS** 関連のソフト分析とサポート、軍用**衛星**軌道解析、ニューハンプシャー州の New Boston AFS (Air Force Station) における警衛業務を担当する。50th Contracting Squadron LGCAW, Shriever AFB, CO (FA2550-08-C-8011/P00010)

CSC (Computer Sciences Corp., Huntsville, AL) は米ミサイル防衛局 (**MDA** : Missile Defense Agency) から、米国内外の **MDA** の拠点で実施する、技術面・プログラム面の助言業務 (advisory and

assistance service) を \$22,204,365 (maximum) で受注。 **MDA** (Missile Defense Agency), Huntsville, AL (HQ0147-08-D-0003)

今日の報道発表 (Defense-Aerospace.com 2008/9/12)

Eurofighter GmbH は、**Typhoon** ブロック 8 (所謂トランシェ 2) について、所要試験がすべて完了、さらに関連文書が出揃ったことで、**NETMA** (NATO Eurofighter and Tornado Management Agency) との間で同機の形式承認 (Type Acceptance) に関する合意がまとまったと発表。現在、60 機のトランシェ 2 が製造工程に乗っており、夏

からは **PFAT** (Production Flight Acceptance Test) もスタートしている。トランシェ 1 からの主改良点は、将来の新機能追加に備えた、コンピュータ処理能力向上と記憶容量増加。さらに、2007 年 3 月に合意がまとまっている Phase One Enhancements により、以下の改良を図る：

新ソフトの導入 /// マルチロール化対応、MMI (Man-Machine Interface) の改良

レーザ目標指示ポッド (**LDP** : Laser Designator Pod) の完全実装 /// **MIDS**、**GPS**、**DASS**、通信機器の能力向上

Paveway IV や EGBU-16/B など、新兵装の追加

その Typhoon、すでに運用しているカスタム 5 ヶ国 (英、独、伊、スペイン、オーストリア) における任務飛行累計時間が 44,500 時間、これに飛行試験による 5,900 時間を追加して飛行時間合計が 50,000

時間を突破という発表もあった。Eurofighter の CEO・Aloysius Rauen 氏は「関係者努力の成果であり、かつ、**Typhoon** の信頼性や稼働率の高さを示したものである」と話している。既に各国では **QRA**

(Quick Reaction Alert) などの任務飛行に入っており、スペイン Moron Air Base では合同演習 "Typhoon Meet" も開催、米空軍の "Green Flag" 演習に参加した機体もある。現時点でトランシェ 1

× 148 機がデリバリ済でトランシェ 2 のデリバリがまもなく開始、さらにトランシェ 3 × 236 機の調達提案も NETMA に提出済。今年末か来年初頭には契約に調印できる見込み。(Eurofighter)

今日の米軍調達 (Contracts 2008/9/11)

Northrop Grumman Guidance & Electronics (Apopka, FL) は米陸軍から、LLLDR (Lightweight Laser Designator Rangefinder) 用部品を \$122,976,600 で受注。ARDEC (Army Research,

Development and Engineering Command), Aberdeen Proving Ground, MD (W91CRB-05-D-0033)

Boeing Co., Engineering, Operations and Technology (Huntington Beach, CA) は米空軍から Air Vehicle Integration and Technology Research なる研究開発プログラムを 1 億 3,900 万ドルで受注。費用対効果と生存性を兼備、世界中に兵装や貨物を精

確にデリバリできる革新的な航空技術を開発・実証、さらに統合や移行作業まで実施する。AFRL/PKVC, Wright-Patterson AFB, OH (FA8650-08-D-3857 0001)

UAE の豪気なお買い物 (Defense-Aerospace.com 2008/9/11)

米 DSCA (Defense Security Cooperation Agency) は議会に対し、UAE 向けに FMS (Foreign Military Sales) 経由で THAAD (Terminal High Altitude Air Defense) システムを輸出すると通告。す

べてのオプション契約分まで実現した場合の総額は 69 億 5,000 万ドル。内訳は以下:

THAAD (Terminal High Altitude Air Defense) Fire Unit × 3 (発射器 × 9 基などで構成) /// THAAD ミサイル × 147

THAAD Radar Set × 4 (3 基は実戦用、1 基は整備用の予備) /// THAAD Fire and Control Communication station × 6

メンテナンス機材、プライム ムーバ (トラックのこと)、発電機と電源ユニット、トレーラ、通信機材、工具類、試験機材、整備機材、補修業務、システム 統合とチェックアウト、スペアパーツ、補修用パーツ、文書類、訓練、訓練機材、兵站支援業務など

担当メーカは Lockheed Martin Space Systems Corp. (Sunnyvale, CA) と Raytheon Corp. (Andover, MA)。オフセットの設定があるが、

現時点で内容は未確定。(DSCA)

今日の報道発表 (Defense-Aerospace.com 2008/9/11)

QinetiQ North America 傘下の Technology Solutions Group は、Dragon Runner なる SUGV (Small Unmanned Ground Vehicle) を送出した。偵察や IED 処分に使用する無人ロボット車両で、市街地・山岳地帯・田舎で運用可。米海兵隊向けに開発したもので、重量は 20lb を切っており、一人で持運べる軽さ。用途別の機材を特殊な工具を使わずにボルト止めでき、それによって任務様態に合わせた形態に化ける。建物内部だけでなく、下水管内部や洞窟、中庭の偵

察、モーション/音響センサによる侵入者探知、検問所の安全確保、車両の内部・下部の検査、パリケード偵察など、多様任務に適合できるとしている。昼夜を問わずに使える車載カメラ映像を見ながら、マニピュレータ アームを使って操縦する仕組み。JAUS (Joint Architecture for Unmanned Systems) 標準仕様に対応。(QinetiQ North America)

DefenseNews.com UPDATED: 21 Sep 2008 11:42 EDT (15:42 GMT) <http://www.defensenews.com/>

Latest Headlines

NATO Denies Ambushed French Troops III-Equipped

Petraeus's Team Of Experts To Review CentCom

U.S. Officer: Pakistani Forces Aided Taliban

Finnish Firm Faces More Bribery Charges: Report

Use Collaborative Web Tools: Conference Speakers

DCNS Unveils FM400, Gowind Warships

Experts: Wall St. Turmoil Won't Hurt Defense Firms

ASW Focus for French FREMM May Lift Sonar Demand

France to Boost Troops, Weaponry in Afghanistan

Turkey Eyes Expanding Black Sea Naval Cooperation

[Space News](http://www.space.com/spaceneews/) <http://www.space.com/spaceneews/>

NOAA 長官/局長 Lautenbacher は退職予定

NOAA Administrator to Leave Post

WASHINGTON Conrad Lautenbacher, the retired U.S. Navy vice admiral who took the reins of the U.S. National Oceanic and

Atmospheric Administration (**NOAA**) in 2001, is stepping down Oct. 31.

シーロンチは O3b 契約を決着

Sea Launch Lands O3b Contract

WASHINGTON Sea Launch Co. will conduct at least one launch of eight satellites for O3b, a start-up venture planning a constellation of up to 16 satellites in medium Earth orbit to

provide Internet and other services in the developing world, Sea Launch said in a press release Sept. 23.

Space X は次の Falcon を早くて 9 月 23 日に打上げる可能性

Space X Could Launch Next Falcon as Early as Sept. 23

WASHINGTON Space Exploration Technologies (**SpaceX**) is making preparations for a Falcon 1 launch attempt that could

occur as soon as Sept. 23, according to an update posted on the Hawthorne, Calif.-based rocket company's Web site.

USA ユナイテッド・スペース・アライアンスは Ares 1 の第一段の作業から撤退

USA To Withdraw From Ares 1 First Stage Effort

WASHINGTON Houston-based United Space Alliance (**USA**) intends to stop helping Alliant Techsystems (**ATK**) with the

design and development of NASA's Ares 1 crew launch vehicle effective Sept. 21.

NASA は Landsat の運用ソフトに Greenbelt の企業を選定

NASA Picks Greenbelt Firm for Landsat Operating Software

WASHINGTON NASA selected the Hammers Co. to build the software systems that will be used to operate the Landsat Data

Continuity Mission (**LDCM**) remote-sensing satellite, which is scheduled to launch in July 2011.

[Sat News](http://www.satnews.com/) <http://www.satnews.com/>

[Lockheed Martin Press Releases](http://www.lockheedmartin.com/news/) <http://www.lockheedmartin.com/news/>

September 19, 2008 F-35、記録更新

Setting the Record Straight on F-35

http://www.lockheedmartin.com/news/press_releases/2008/0919ae_f-35settingrecordstraight.html

September 18, 2008 ロッキード・マーチン宇宙機は NASA の MAVEN ミッション用に飛行予定

Lockheed Martin Spacecraft To Be Flown For NASA S MAVEN Mars Mission

http://www.lockheedmartin.com/news/press_releases/2008/918_MAVEN.html



MAVEN

September 18, 2008 **ロッキード・マーチンは WSMR ホワイトサンズでの最初の国際的 PAC-3 ミサイルテスト成功をサポート**

Lockheed Martin Supports First Successful International PAC-3 Missile Test at White Sands Missile Range

http://www.lockheedmartin.com/news/press_releases/2008/MFC_LockheedMartinSuccessfulInternationalPAC-3MissileTest.html

Boeing News Releases <http://www.boeing.com/news/releases/index.html>

Sep. 22, 2008 **ボーイングは NATO AWACS アップグレード用の最終ミッション・システム・シミュレータを納入**

Boeing Delivers Final Mission System Simulator for NATO AWACS Upgrade

http://www.boeing.com/news/releases/2008/q3/080922a_nr.html

JDW, **Jane s Defence Weekly** <http://jdw.janes.com/public/jdw/index.shtml>

17-Sep-2008 **AAD2008: 南アフリカは 4 機の JAS 39 Gripen を受領**

Cover Story: AAD2008: South Africa takes four Gripens on board

The South African Air Force (SAAF) officially took delivery of the first four of its Saab **JAS 39 Gripen** multirole combat aircraft on 17 September...



23-Sep-2008 **中国の宇宙計画は軍事応用はないと政府高官は主張**

China's space programme has no military application, claims senior official

A leading figure in China's space programme has denied that his country has any interest in potential military applications of space technology. Cui Jijun,...

19-Sep-2008 **戦争と PC: サイバー戦**

War and PC: cyberwarfare

The cyber attacks that hit Georgian government websites as Russian tanks rolled into South Ossetia in August may have heralded the coming of age ...

19-Sep-2008 **オピニオン: 思考が宇宙での軍拡を止める、筋力ではない**

Opinion: Brains, not brawn, will halt arms race in space

In the 30 July issue of JDW , Peter Brookes of the Heritage Foundation wrote that the Bush administration is right to reject a...

18-Sep-2008 **欧州は自身の SSA(宇宙状況認識)システムを求める**

Europe seeks own space awareness system

The European Space Agency is on the verge of a decision on the development of a European-wide Space Situational Awareness (SSA) system. Proponents of ...

[平山ニュース 2008 年 月 日] <http://www.wikihouse.com/space/> バックナンバ <http://backno.mini.mag2.com/M0000575>

[NEWS]

9/19 2148GMT 打上成功:放送衛星 Nimiq 4(加),Proton/Breeze M,Baikonur

[予定]

9/25 1310GMT 打上:神舟 7 号,長征 2F,酒泉

9/24 0928GMT 打上:通信衛星 Galaxy 19,Sea Launch(Zenit3SL),太平洋上

[EVENT]

[学会]

10/21 大電力化 / モジュール化電気推進に関する研究会,東京国際フォーラム

9/25-26 2008 年度大気球シンポジウム,ISAS 相模原

[中国宇宙開発-1 Morning China] <http://www.wsichina.org/morningchina/topiclist2.asp?id=54>

September 18, 2008 **中国スペース・ウォーカーはずっと母船につながりつづけておかれる**

Spacewalker will be connected to ship at all times

China's first astronaut to carry out a spacewalk will be connected to the spacecraft at all times with a special rope,

Sina.com reported today.

<http://www.wsichina.org/morningchina/article.asp?id=3638>

September 16, 2008 **神舟-7 ミッションに3名の宇宙飛行士が正式発表された**

Three astronauts confirmed for Shenzhou VII mission

China has chosen Zhai Zhigang, Liu Boming and Jing Haipeng as the astronauts to carry out its third manned space mission later

this month. Zhai Zhigang is expected to conduct the s...

<http://www.wsichina.org/morningchina/article.asp?id=3627>

[中国宇宙開発-2] http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/world/china_space_exploration/

中国初の宇宙空間・船外活動は 27 日を予定 神舟 7 号(サーチナ・中国情報局)24 日 - 12 時 10 分

< 神舟 7 号 > 乗組員選考では心理的適性がポイントに = 心理学会などが指摘 中国(Record China)24 日 - 6 時 18 分



(= 曜のつくり) 志剛、劉伯明、景海鵬の各氏

< 神舟 7 号 > 25 日夜に打ち上げ、厳戒態勢に 中国(Record China)23 日 - 11 時 36 分

神舟 7 号に搭乗する飛行士、打上げセンターに到着(サーチナ・中国情報局)22 日 - 13 時 52 分

3 人乗り宇宙船「神舟 7」、ロケットの据えつけ完了(サーチナ・中国情報局)22 日 - 13 時 28 分



中国、宇宙遊泳に初挑戦 = 神舟 7 号、25 日にも発射(時事通信)21 日 - 14 時 41 分

< 神舟 7 号 > 1 着 4 億 5 千万円！独自開発の宇宙服は遊泳者のみ着用 中国(Record China)19 日 - 17 時 57 分

期待はずれ？ 神舟 7 号の船外活動はロープを使用(サーチナ・中国情報局)19 日 - 15 時 42 分

[宇宙開発] http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/science/space_exploration/

宇宙飛行士の星出さんと児童ら 9 月 21 日 17 時 28 分配信 時事通信



雑記帳 草加せんべいをシャトルで食べてね(毎日新聞)20 日 - 19 時 15 分



日本人宇宙飛行士ら、藤崎駐米大使表敬(時事通信)19 日 - 16 時 20 分



山崎直子宇宙飛行士 NASA グリフィン長官

日本の宇宙技術高く評価 = 駐米大使表敬 - 日本人シャトル飛行士ら・NASA 局長(時事通信)19日 - 14時54分

[ミサイル防衛] http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/world/missile_defense_system/?1181274734

[北朝鮮ミサイル開発問題] http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/world/north_korean_missiles/

[北朝鮮核問題] http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/world/north_korea_nuclear_program/?1220428632

ブッシュ米大統領、北朝鮮など制裁の忠実履行を強調(YONHAP NEWS)24日 - 10時15分

北核問題でライス長官、中韓と協議(産経新聞)24日 - 8時0分

テロ撲滅へ結束強化訴え = 米大統領、最後の国連演説(時事通信)24日 - 0時31分

<国連総会> 北朝鮮とイランへの制裁継続主張 米大統領(毎日新聞)23日 - 20時47分

[米大統領選] 対日政策や北核問題を討論 両候補の外交顧問(産経新聞)23日 - 18時27分

北、テロ組織に核移転の恐れ = 報復視野に抑止戦略を - 米報告書(時事通信)23日 - 14時28分

北朝鮮の核問題で中韓と協議 ライス米 국무長官(産経新聞)23日 - 11時5分

「国際社会は北朝鮮人権問題に積極介入を」米 NGO(YONHAP NEWS)23日 - 10時23分

韓米・韓中外相が会談、北朝鮮核問題で緊密協力へ(YONHAP NEWS)23日 - 10時21分



再処理再開に「数カ月」 = 北の核問題で米次官補(時事通信)23日 - 9時35分

北朝鮮への非核化説得に努める、米中首脳が合意(YONHAP NEWS)23日 - 9時28分

米中首脳、北説得で一致(産経新聞)23日 - 8時0分

<米中首脳> 対北朝鮮「非核化努力を継続」 電話協議で一致(毎日新聞)23日 - 2時15分

北に合意順守働き掛け = 米中首脳(時事通信)23日 - 0時49分

北に交渉復帰呼び掛け = 米韓首席代表が会談 - NY(時事通信)22日 - 12時6分

韓米6カ国協議首席代表「状況悪化防止に努力」(YONHAP NEWS)22日 - 11時20分



韓国首席代表、対北エネルギー支援停止の可能性を示唆(読売新聞)22日 - 10時41分

核施設復旧が加速すればエネルギー支援の中断も(YONHAP NEWS)21日 - 16時48分

米韓、対北見返り中断も = 核施設原状回復加速なら(時事通信)21日 - 16時31分

北朝鮮の真意把握は当分難しい、米大統領補佐官(YONHAP NEWS)21日 - 14時2分

経済・エネルギー協力問題、南北が板門店で実務協議(YONHAP NEWS)21日 - 6時18分

6カ国協議の韓米首席代表、21日にNYで会合(YONHAP NEWS)21日 - 6時16分

<北朝鮮核> 「原状回復」に米報道官が懸念 譲歩狙いか(毎日新聞)20日 - 11時29分

ミサイル防衛の継続・発展必要 = 北やイランの脅威強調 - 米大統領補佐官(時事通信)19日 - 14時40分

金総書記の健康悪化説を全面否定 実務協議の北代表(産経新聞)19日 - 19時29分

ミサイル防衛の継続・発展必要 = 北やイランの脅威強調 - 米大統領補佐官 9月19日14時40分配信 時事通信

北朝鮮外務省高官、金総書記の健康悪化説を否認(YONHAP NEWS)19日 - 13時59分
ミサイル防衛の信頼性強調 = PAC3 迎撃成功で防衛次官(時事通信)18日 - 17時13分
<米NSC> 上級部長「厳格な核検証を北朝鮮に要求」(毎日新聞)18日 - 12時23分

[米軍動向] http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/world/us_armed_forces/

<米国防長官> アフガン1万人増派可能に(毎日新聞)24日 - 9時51分
 Guam移転費47億ドル増 米太平洋海兵軍(琉球新報)24日 - 9時45分
<パキスタン大統領> テロ戦争で米と協調姿勢示す(毎日新聞)23日 - 20時38分
「安全性確認された」 今井大使、米原潜寄港反対せず(琉球新報)23日 - 11時5分
<パキスタン> 爆弾テロで米政府がFBIと合同捜査要請(毎日新聞)22日 - 21時25分
韓米が3回目の防衛費協議、24日から米国で開催(YONHAP NEWS)22日 - 12時2分
英語図書750冊寄贈 在沖米軍婦人奉仕団体(琉球新報)21日 - 10時40分
米原潜また寄港 最多の29回目(琉球新報)21日 - 9時50分
米原潜また寄港 きょう午後、ホワイトビーチ(琉球新報)20日 - 9時40分
原子力空母に招き安全性説明 = 横須賀配備前、駐米大使に - 米海軍(時事通信)20日 - 9時30分
パキスタン大統領 内憂外患の船出 米の越境攻撃、野党と対立...(産経新聞)20日 - 8時1分
パキスタン・ザルダリ大統領、内憂外患で多難な船出(産経新聞)19日 - 20時18分
「北朝鮮の体制不安定化を懸念」 ゲーツ米国防長官(YONHAP NEWS)19日 - 10時23分
「訓練は飛行場上空」 県要請に米地域調整官(琉球新報)19日 - 10時17分
07年の世界武器購入、136兆円超 = トップはアメリカ 米国防総省(Record China)19日 - 10時10分



中国人民革命軍事博物館

<パキスタン> アフガン駐留米軍からミサイル 7人が死亡(毎日新聞)18日 - 20時25分

[核兵器] http://dailynews.yahoo.co.jp/fc/world/nuclear_weapons/

核開発継続を強調 イラン大統領(産経新聞)24日 - 11時0分
加速器実験の再開は来春 = 欧州原子核研(時事通信)24日 - 6時48分
政府が北朝鮮に慎重姿勢、南北関係管理に本腰か(YONHAP NEWS)23日 - 16時29分
北、テロ組織に核移転の恐れ = 報復視野に抑止戦略を - 米報告書(時事通信)23日 - 14時28分
再処理再開に「数カ月」 = 北の核問題で米次官補(時事通信)23日 - 9時35分
【今日は何の日】1969年: 中国、初の地下核実験(サーチナ・中国情報局)23日 - 8時24分
北朝鮮、IAEAに寧辺核施設の封印解除を要請(YONHAP NEWS)23日 - 6時17分
北朝鮮が封印解除を要請 = 核処理施設で実験再開の意向 - IAEA(時事通信)22日 - 20時44分
北朝鮮の真意把握は当分難しい、米大統領補佐官(YONHAP NEWS)21日 - 14時2分
2カ月以上、実験中断へ = 大型加速器で事故 - 欧州原子核研(時事通信)21日 - 6時43分

【ジュネーブ20日時事】欧州合同原子核研究所(CERN)は20日、物質の質量解明などを目指す「大型ハドロン衝突型加速器(LHC)」での実験が2カ月

以上中断する可能性がある」と発表。実験を進める地下トンネル内で、19日に電気接続の障害からヘリウムガスが漏れる事故が発生したため。CERNは今年10日、日米、ロシアなどの協力を得て14年かけて完成させたLHCで陽子ビ

ームを初周回させる実験を開始したばかり。年内に陽子ビーム衝突実験に入り、物質に質量があることを解明するカギとなる「ヒッグス粒子」の発見を目指す計画だった。

<パキスタン> プルトニウム抽出の核施設増設...米研究機関(毎日新聞)19日 - 18時41分

[ASAGUMO NEWS] 朝雲新聞社 <http://www.asagumo-news.com/>

9/22 「ニュース」更新

イラク復興支援の空自輸空隊 /// 年内撤収を検討へ /// 治安情勢、改善の方向

対テロの意義を強調 /// 林大臣が訓示 /// テレビ電話で派遣部隊を激励

「補給支援」の広報に全力投球 /// 防衛省動画サイトに映像配信 /// 地方防衛局 全国で「防衛問題セミナー」

林大臣 ギターで登場 /// 9.11を忘れない 追悼の調べ奏でる /// 議員バンド 東音と共演 /// インド洋の隊員も激励

宇宙開発利用 年内に基本方針 /// 防衛省推進委が初会合

国籍不明 潜水艦が領海侵犯 /// 足摺岬沖で「あたご」視認

「ネットワーク化戦力」をテーマ /// に活発な討議 /// 空幹校でセミナー

T7最終号機ロールアウト /// 富士重で完納式典

20年版「防衛白書」要約

「防衛関連資料」更新

9.11 防衛大臣訓示

9.18 付トップニュース **宇宙開発利用 年内に基本方針 防衛省推進委が初会合**

防衛省は宇宙開発を進めるための宇宙基本法が8月27日に施行されたのを受け、同29日、省内に「宇宙開発利用推進委員会」(委員長・副大臣)を設置、9月11日に初会合を開いた。宇宙基本法では国際社会の平和と安全の確保や、わが国の安全保障に資する宇宙開発利用の施策を講ずることが規定されていることから、安全保障分野での宇宙開発利用の基本方針を検討するため同委員会を設置し

「情報・通信分野で重要」林大臣

この日の初会合には林大臣が出席、「各国では、防衛分野の宇宙利用に相当依存している。特に情報収集や通信分野で重要」と世界の現状を指摘するとともに、「これまで自衛隊は宇宙の平和利用に関する国会決議があり、一定の制約があった。先般、宇宙基本法が施行され、今後は政府全体として総合的、計画的に推進していくことになる」とした上で、委員会に対し「防衛省・自衛隊としての宇宙開発利用に関する基本方針について早急かつ十分に検討いただきたい」と要望。委員長の北村副大臣は「各方面から防衛省・自衛隊による宇宙開発利用に注目が集まっている。近日中に政府の宇宙戦略本部の会合も開催され、政府全体として検討が進むことになる。来年末には防衛計画大綱の見直しや中期防策定も見込まれており、省として宇宙開発利用の基本的方向性を示すための検討を精力的に進めたい」とあいさつ。この後、防衛政策局が防衛省・自衛隊による宇宙利用の

たもので、12月を目途に基本方針をまとめ大臣に報告予定。同方針は内閣の宇宙開発戦略本部(本部長・首相)が策定する宇宙基本計画や法整備など体制整備に反映させる。政府は翌12日、第1回の宇宙開発戦略本部会合を開き、有識者から成る「宇宙開発戦略専門調査会」設置などを決めた。

現状と課題、有識者からの意見聴取と論点の提示、基本方針の審議 - - という手順で委員会を進めていくことを説明。宇宙開発戦略本部を中心とする政府全体との連携を図っていく必要や、防衛力全体のあり方との関係を十分整理しながら検討すべきといった意見が交わされた。同委は今後、月1、2回のペースで会合を開き、12月中に基本方針をとりまとめ予定。同委メンバーは副大臣を委員長、委員長代理に政務官、副委員長に事務次官、委員には官房長、防衛政策局長、運用企画局長、経理装備局長、法制・IT等担当、総合取得改革担当両防衛参事官、技術監、統幕長、陸海空幕僚長、情本長、技本長で構成。委員会下に作業チーム(長・防政局次長)を設置。一方、首相を本部長とする宇宙戦略本部は副本部長に官房長官、宇宙開発担当大臣を置き、本部員にはすべての国務大臣が充てられている。事務処理は内閣官房で行うが、法律施行後1年を目途に、

9/11付 トップニュース 20年版防衛白書

<p>防衛省改革を前面に不祥事案など詳しく</p>	<p>平成20年版防衛白書『日本の防衛』が9月5日の閣議で了承され、同日公表。今年の白書は、新たに官邸の防衛省改革会議の報告書の概要や提言など防衛省改革への取組みを第IV部としてまとめたのはじめ、国際平和協力活動や米軍再編に関する取組み、日米安保体制の強化、自衛隊の教育訓練、安全保障対話・防衛交流の推進と大量破壊兵器拡散への対処、わが国を取巻く安全保障環境の分析を主内容としている。また、「コラム」に隊員の声を多く採用して「顔」が見えるよう工夫が図られている。20年版白書はA4判変型で昨年より約1割減の428ページ。9月8日から市販(税込み1200円)を開始。(20年版防衛白書ダイジェスト版は次号)</p>
<p>北の核、ミサイルに強い懸念</p>	<p>20年版白書は昨年版と同様、I部「わが国を取巻く安全保障環境」、II部「わが国の防衛政策の基本と防衛力整備」、III部「わが国の防衛のための諸施策」に、「防衛改革」の第IV部を加え4部構成とし、防衛省改革への取組みを前面に打出した内容。とくに給油量取違えや航泊日誌誤破棄問題、インターネットを通じた情報流出、イージス・システムに関係した特別防衛秘密の流出、防衛調達をめぐる過大請求や前事務次官の収賄容疑での逮捕、今年2月の護衛艦「あたご」と漁船の衝突事件など一連の事案は5節に分けて詳述。</p> <p>また、官邸の防衛省改革会議の報告書については、不祥事案の分析・検討をはじめ、(1)規則順守の徹底(2)職業意識の確立(3)全体最適を目指した任務遂行優先型の業務運営の確立 - - など改革の原則や、組織改革のための提言、防衛省の取組みを記述。</p> <p>「国民の信頼を回復し、その負託にこたえるためには、これまでの業務のあり方や慣行を総点検し、抜本的な対策を講じる必要がある」と強調。</p> <p>第I部の「わが国を取巻く安全保障環境」では、その概観で今日の国際社会が国際テロ組織の活動や大量破壊兵器、弾道ミサイルの拡散など、新脅威や多様な事態から、伝統的な国家間の関係に至るまで、さまざまな課題に直面している点を指摘。北朝鮮の核・弾道ミサイル問題は国際社会全体に不安定をもたらすとして強い懸念を表明しているほか、中国についても、国防費の伸び、海空軍勢力の近代化などを、中台の軍事バランスの変化やロシア軍の最近の活発化傾向とともに、詳細に分析。このほか主要事項では第III部「わが国の防衛のための諸施策」の第3章で、国際平和協力への取組みについて18ページを割いて現在行われている活動内容を説明。</p> <p>とくに今年1月に成立した補給支援特措法でインド洋での給油活動が再開されたことについて、同特措法と実施計画の概要とともに、日本の活動に対する外国の評価を紹介。また、イラク人道復興支援特措法に基づく空自部隊のクウェートを拠点にした活動状況も取上げ。</p> <p>第III部では米軍再編に関する取組みと日米安保体制の強化にも1章を割き、在日米軍再編に関する一連の日米協議と再編施策の進捗状況について説明。日米の共通戦略目標、役割・任務・能力、兵力態勢の再編などが包括的、段階的に行われてきていること、また、わが国が抑止力の維持と地元負担の軽減を基本的考え方として主体的に取り組んできたことを図表を交えて詳述。</p> <p>第III部4章「国民と防衛省・自衛隊」では、防衛力を支える基盤として、人的な面で自衛隊の任務遂行能力を強化するための最も重要な教育訓練について、さまざまな制約の中で事故防止などに注意を払いながら精強な部隊づくりに努めていることを説明。</p> <p>第III部ではこのほか安保対話・防衛交流の意義や、今年6月に行われた海自艦艇の初訪中、クラスタ弾規制へのわが国の取組み、PSIなど大量破壊兵器不拡散のための国際的取組みにスポットをあてている。</p>

[民間航空機関連 (ex-SJAC 三輪さん)]

DL(0916)

長期間(何年間も)飛び続ける UAV の開発計画

Companies researching UAVs that fly for years at a time

The recent three-day flight by a Zephyr unmanned aircraft has spurred interest in a Vulture UAV capable of flying for years at a time. Boeing Co., Lockheed Martin Corp. and Aurora Flight Sciences are producing competing designs for a Vulture prototype under a \$4 million DARPA contract. The winner of the design phase will then test a model that stays aloft for three months, followed by another model that flies for a year. Experts say power-storage technology -- either regenerative fuel cells or batteries -- will be key to the Vulture's success, but they disagree on how soon the technology might be available. Air Force Times (free registration) (9/16)

ボーイング先進開発担当役員 技術進展の風化を食い止めるための警鐘

Boeing exec wary of company's "eroding" technology base

Any move by the next administration to delay new Air Force bombers and fighters could hurt Boeing Co.'s ability to compete for military contracts. "The technology base is eroding for Boeing as we move late into the next decade," said Darryl Davis, president of Boeing's Advanced Systems unit. Flat or declining defense budgets could mean research and development for new systems continue to get

funded, while design and production are delayed. "It's going to be a difficult environment," he said. Reuters (9/15)

デルターノースウエスト合併に代理人集団は賛同

Proxy firms favor Delta-Northwest merger

With shareholders poised to vote on the proposed combination of Delta Air Lines and Northwest Airlines, four proxy advisory firms have weighed in with recommendations favoring the merger. Institutional Shareholder Services said the current industry environment makes it more difficult for either airline to survive as a stand-alone company, while Egan-Jones touted the benefits of a "globally balanced" carrier with a strong balance sheet. The Atlanta Journal-Constitution (free registration) (9/15)

原油価格下がっても 航空運賃高止まり

Column: Airlines maintain fees despite lower fuel costs

When fuel costs were reaching record highs, airlines implemented a variety of fees, "fuel surcharges" and other charges to recoup losses. However, columnist Scott McCartney says airlines will continue to collect those fees despite a significant drop in the price of fuel. In fact, United Airlines recently boosted its fee for checking a second piece of luggage to \$50. The Wall Street Journal (subscription required) (9/17)

旅行者団体 エアライン運営につき議会へ陳情の計画

Travelers to call on Congress to deal with airline frustrations

Kate Hanni, president of the Coalition for an Airline Passengers' Bill of Rights, and other travelers are planning to take their complaints and recommendations to the new Congress next year, and call for increased oversight of the industry. "From a passenger perspective, they hate what the airlines are doing," Hanni said of the flying public. "They're confused when they get to the airline about what they're going to have to pay for and what they're not, because it's not clearly identified when you purchase the ticket." American City Business Journals/Denver (9/12)

SmartQuote

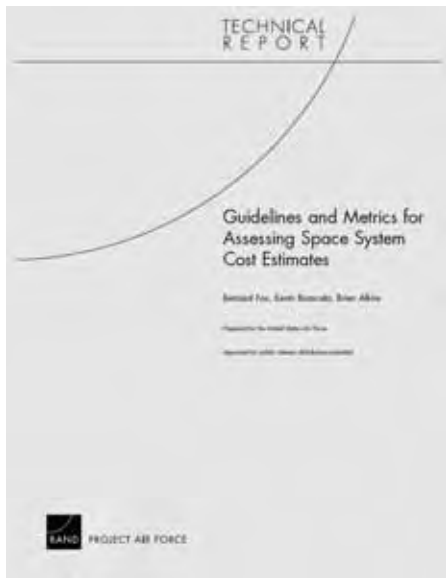
" One cannot put a quart in a pint cup."

--Charlotte Perkins Gilman, American writer and lecturer

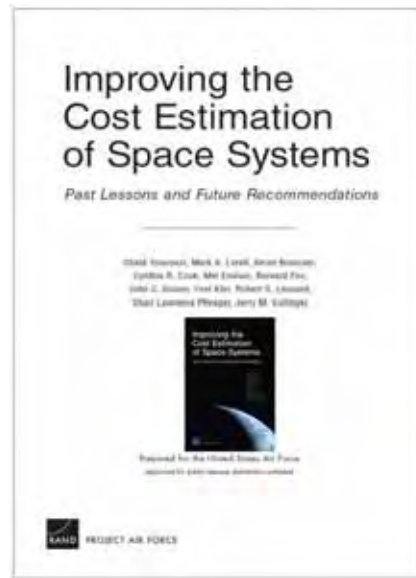
1パイント・グラスに1クォータは注げない。

アメリカ作家 シャーロット・パーキンス・ギルマン

[新刊紹介] 宇宙システムの見積り シンクタンク RAND レポート



TR-418 (2008.01)



MG-690 (2008.08)

TR-418: Guidelines and Metrics for Assessing Space System Cost Estimates

MG-690: Improving the Cost Estimation of Space Systems Past Lessons and Future Recommendations

<http://www.rand.org/pubs/>

<http://www.globalsecurity.org/space/index.html>

National Security

U.S., Czechs Sign Ballistic Defense Treaties AFPS 19 Sep 2008

[Space Station / Shuttle](#)

Russia's Space Agency & 18th ISS expedition RIA Novosti 23 Sep 2008

Progress cargo spacecraft docks with ISS RIA Novosti 18 Sep 2008

[International](#)

China: spacecraft launch has no military goals RIA Novosti 23 Sep 2008

Russia, France sign contract to launch 10 rockets from Kourou RIA Novosti 20 Sep 2008

Russia to orbit 6 Glonass satellites by year end RIA Novosti 19 Sep 2008

[\[軍事宇宙開発 spacetoday.net: military\]](#) http://www.spacetoday.net/articles_bycategory.php?cid=18

Tuesday, September 23

China says spacecraft launch has no military goals

RIA Novosti 1:59 pm ET (1759 GMT)

Monday, September 22

NASA and USAF to Fund Hypersonics Centers

Aviation Week 6:30 pm ET (2230 GMT)

NASA And Air Force Work To Establish Hypersonic Science Centers

NASA 1:25 pm ET (1725 GMT)

BASIC disappointment?

The Space Review 1:19 pm ET (1719 GMT)

Experts dismiss concerns over China's manned space program

Xinhua 7:38 am ET (1138 GMT)

Sunday, September 21

Space Wars

Newsweek 8:26 am ET (1226 GMT)

Thursday, September 18

Orbital Awarded New Minotaur IV Mission by U.S. Air Force

Business Wire 6:00 pm ET (2200 GMT)

Pentagon approves spy satellite program

AP 5:58 pm ET (2158 GMT)

NRO Seeks New Commercial Imagery Sats

Aviation Week 5:27 pm ET (2127 GMT)

Tuesday, September 23

Key tests loom in space-walk mission

The Standard 10:40 pm ET (0240 GMT)

All systems go for China's space walker

Shanghai Daily 10:40 pm ET (0240 GMT)

Space walk expected on Friday

Shanghai Daily 10:39 pm ET (0239 GMT)

China: First Spacewalk Planned

New York Times 10:34 pm ET (0234 GMT)

China boosts national pride with space walk mission

Reuters 9:44 pm ET (0144 GMT)

Shenzhou-7 astronauts to meet press before blast-off

Xinhua 2:12 pm ET (1812 GMT)

China says spacecraft launch has no military goals

<http://en.rian.ru/world/20080923/117053079.html>

RIA Novosti 1:59 pm ET (1759 GMT)

China prepares to launch first spacewalk mission

New Scientist 1:53 pm ET (1753 GMT)

Shenzhou VII: What will the astronaut really do outside?

China.org.cn 7:40 am ET (1140 GMT)

Weather reports at launch site increase in frequency and detail

CCTV 7:39 am ET (1139 GMT)

Interview: Former Soviet cosmonauts send wishes to Shenzhou VII

CCTV 7:39 am ET (1139 GMT)

Long-March II-F rocket prepares for launch

CCTV 7:39 am ET (1139 GMT)

Final tests for launch of Shenzhou VII completed in Jiuquan

CCTV 7:38 am ET (1138 GMT)

Meteoric rise for space center

China Daily 7:37 am ET (1137 GMT)

Official: Shenzhou-7 taikonauts in final training for liftoff

Xinhua 7:13 am ET (1113 GMT)

China's Shenzhou-7 mission passes final joint check

Xinhua 7:13 am ET (1113 GMT)

All systems go for China's first space walk

AFP 7:00 am ET (1100 GMT)

Monday, September 22

China's third manned mission to include spacewalk

AP 6:40 pm ET (2240 GMT)

China Readies Manned Space Mission

Executive Intelligence Review 1:46 pm ET (1746 GMT)

Ships ready to track Shenzhou VII space mission

Xinhua 1:39 pm ET (1739 GMT)

China's latest space mission finishes rehearsal

Xinhua 1:39 pm ET (1739 GMT)

China's third manned mission to include spacewalk

AP 1:37 pm ET (1737 GMT)

China's third manned space shot prepares for launch

Nature News 1:27 pm ET (1727 GMT)

Chinese astronauts for Shenzhou-7 mission arrive at launch center

Xinhua 7:38 am ET (1138 GMT)

Experts dismiss concerns over China's manned space program

Xinhua 7:38 am ET (1138 GMT)

Commander: ground team ready for Shenzhou-7 spacecraft launch

Xinhua 7:37 am ET (1137 GMT)

Shenzhou 7 Is Not A Space Station

SpaceDaily 7:29 am ET (1129 GMT)

China goes for gold with third manned space launch

Reuters 7:25 am ET (1125 GMT)

Sunday, September 21

Development of spaceship in China

CCTV 8:43 am ET (1243 GMT)

Shenzhou VII transported to launch site

CCTV 8:42 am ET (1242 GMT)

Space Wars

Newsweek 8:26 am ET (1226 GMT)

The Real Space Race Is In Asia

Newsweek 8:25 am ET (1225 GMT)

Leroy Chiao - 1st Chinese-American astronaut

CCTV 8:12 am ET (1212 GMT)

Shenzhou 7 put on pad for China's next manned flight

Spaceflight Now 7:58 am ET (1158 GMT)

Saturday, September 20

China's manned spacecraft Shenzhou-7 in final preparation for launch

Xinhua 8:06 am ET (1206 GMT)

Shenzhou VII installed on carrier rocket, set for liftoff

Xinhua 1:12 am ET (0512 GMT)

Friday, September 19

[New CFR Report Warns Against U.S.-China Competition in Space](#)

http://www.cfr.org/publication/17271/new_cfr_report_warns_against_uschi_na_competition_in_space.html?breadcrumb=%2Fregion%2F263%2Fasia

Council on Foreign Relations 6:07 am ET (1007 GMT)

Opening The Window For Shenzhou 7

SpaceDaily 6:00 am ET (1000 GMT)

Tours at Shenzhou-7 launch site suspended

People's Daily 5:59 am ET (0959 GMT)

Thursday, September 18

Chinese engineers present new spacesuit

RIA Novosti 6:19 pm ET (2219 GMT)

U.S., China urged to work out space security regime

Reuters 5:42 pm ET (2142 GMT)

15,000 yuan a ticket for watching the launch of ShenZhou-7

People's Daily 6:17 am ET (1017 GMT)

Space launch fans need spacious wallets

Shanghai Daily 6:15 am ET (1015 GMT)

[\[Space & Missile Report\]](#) [Table of Contents](#) via Rick Hashimoto (Boeing)

September 22, 2008

- * North Korea Test-Fires ICBM Engine; Russia Launches Missile Said To Defeat U.S. Ballistic Missile Defense Shield
- * Europeans Charting Course To Be Independent Of United States In Both Civil, Military Space
- * Endeavour Arrives At Launch Pad 39B To Act As Life Raft For Atlantis During Hubble Space Telescope Repair Mission
- * Japan Uses PAC-3 To Kill Target Missile In Test; But U.S. THAAD Test Is Blocked By Weak Target
- * Senate Approves Amendment Providing \$89 Million For Ballistic Missile Defense AN/TPY-2 Radar
- * General Cool To Expanding Missile Defense System To Protect Space Assets From Attack

- * Launches /// * Contracts
- * NASA, Air Force, Seek Industry And University Partners To Establish Hypersonic Centers; Broad Agency Announcement Is Released; Up To \$30 Million Fund
- * Johnson Space Center To Reopen Today After Shutdown For Hurricane Ike
- * GeoEye Resolves Nasdaq Compliance Problem
- * Laser Joint Direct Attack Munition On B-52H
- * Electronic Units Integrated Into AEHF Satellite
- * Raytheon AIM-9X Block II Missile Completes 1st Captive Carry Flight
- * Fermi Gamma-Ray Telescope Completes On-Orbit Checkout
- * Boeing Delivers 200,000th JDAM Tailkit

[\[Defense Daily\]](#) [Table of Contents](#) via Rick Hashimoto (Boeing)

September 23, 2008

- * Navy Seeing Improvements In LHD, LPD-Class Ships, Official Says
- * Joint Forces Command Plans \$478 Million Directorate Contract Competition
- * Iraq F-16 Request Spurs Hill Concerns, Though Not Near Lawmakers' Agenda For Now
- * JASSM Completes Successful Flight Test
- * As Air Force Continues Nuclear Revamp, More Disciplinary Action Expected
- * DHS Readies First Standoff Technology Integration And Demo Program
- * Boeing Launches New IDS Division
- * Obama Targets Government Contracting, Private Hill

Meetings

- * Editor's Note

September 22, 2008

- * Defense Watch
- * Defense Authorization Conferees Weighing Changes To LCS Cost Cap
- * DHS, Navy Say Drug Smugglers Increasingly Turning To Semi-Submersible Craft
- * Navy Rolls Out LCS Anti-Submarine Warfare Mission Package
- * DND Awards \$29.5 Million To New York City Region For Anti-Nuke Measures
- * DoE Consolidates Bettis, Knoll Contracts Under Bechtel
- * F-35 Program Manager Sees No Contest For F-22 Dollars

September 19, 2008

- * Lightly Amended Senate Defense Authorization Bill Heads To Conference
- * Lockheed Martin, Raytheon-Boeing Team Each Receive JAGM Awards
- * DHS S&T Begins Testing System That Screens People For Hostile Intent
- * TRANSCOM Deploys Commerce Guard For OEF Shipments
- * LCS-1 Delivered To Navy
- * **THAAD** Test Terminated On Target Missile Failing To Reach Proper Area
- * Lockheed Martin's Aegis Open Architecture Not A Proprietary System, Official Says

September 18, 2008

- * Air Force Still Plans **TSAT** Award This Year As DoD Examines **AEHF** Implications
- * Lawmakers Weigh Combining Defense, Homeland Security, Mil Con Bills Into One
- * Hanscom's Electronic Systems Center To Develop OA Concept Beyond Air Force
- * Air Force Wants KC-10 Mods To Mitigate Potential KC-135 Groundings
- * Herley Industries Acquires Eyal Microwave Industries
- * Boeing Wins \$19 Million In R&D Work For Army Rotorcraft
- * NASA Increases Use of Temporary Employees, GAO Report Finds

[迷言 or 名言] 「ドリトル先生アフリカ行き」 井伏鱒二 訳 のあとがき から

(前略) 子どもの読み物として上乘(じょうじょう)のものは、同時に、おとなの読み物としても上乘のものでなくてはならない。子どもはつねにおとなになりたいと望み、またおとなは子どもにかえりたい

と願っている。子どもとおとなの間には、あまりはっきりした境界線を引くことができないものである。---以上が、だいたいロフティングの少年文学に対する態度として紹介されているようですが、...

[編注] ドリトル先生は原題では Dr. DoLittle なんですな。WW II の日本本土 1942 年初空爆の Doolittle とは少しスペルが異なるようで。

[Quote from the Old Testament] Prov. 17:3; Ps. 26:2; Ps. 66:10

The refining pot is for silver and the furnace for gold, But the Lord tests the hearts.
Examine me, O Lord, and prove me; Try my mind and my heart.
For You, O God, have tested us; You have refined us as silver is refined.

銀を試みるものはつば、金を試みるものは炉、人の心を試みるものは主である。
主よ、わたしをためし、わたしを試み、わたしの心と思いを練りきよめてください。
神よ、あなたはわれらを試み、しろがねを練るように、われらを練られた。